

Gen3™ elevator A platform for possibility

機械室レスフラットベルト式
乗用／寝台用エレベーター

OTIS



A FULLY CONNECTED PLATFORM

A platform for possibility

限りない可能性の追求

あらゆるもののがつながるデジタル社会。住む、働く、遊ぶ場面で便利、簡単、新たな楽しさなどをもたらします。エレベーターもネットワークにつながることにより、これまでにない乗り方や利用方法などを提供します。Gen3™エレベーターはオーチスがエレベーター業界のパイオニアとして生み出した、デジタル社会に適応した次世代エレベーターです。

Gen3™エレベーターは、ネットワークに常時接続されたIoTデジタルプラットフォームを兼ね備えたことで、機能性、信頼性を更に向上させ、利用者、管理者、オーナーの方へ新たな体感をお届けします。



EXPERIENCES. (つながる) ADVANCED.

最新のコネクテッドテクノロジーにより、リアルタイムでエレベーターの利用状況の確認、ロボットとの接続や、スマートフォンでエレベーターを呼ぶ事などが可能です。「つながる」を実現します。



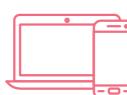
RELIABILITY. (信頼性) ADVANCED.

突然の災害や非常時にも対応できるエレベーター設計に加え、万一の時には利用者はカメラ映像を通してOTISLINE®(コールセンター)のオペレーターと通信し、サポートします。



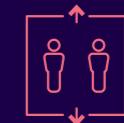
HEALTH & SAFETY. (安全・快適) ADVANCED.

Gen3™エレベーターはすべての利用者へ安全で快適な空間を提供します。



SERVICE. (サービス) ADVANCED.

Otis ONE™サービスは、お客様は常にリアルタイムの情報を確認でき、当社のサービスエンジニアはより精度の高い予防保全が可能になります。



PEOPLE FIRST (人にやさしい)

Gen3™エレベーターは、ご利用者・管理者・オーナーの方々を中心と考えられた新たな使用方法、イノベティブなソリューションを提供します。



READY FOR WHAT'S NEXT (先進性)

Otis ONE™サービスは、さまざまなIoT機器や他のデジタルプラットフォームと容易につながります。



EFFICIENCY ALWAYS (エコロジー)

Gen3™エレベーターは、エネルギー効率が高く、二酸化炭素排出量の削減に寄与します。

The Otis ecosystem

つながる環境の創造

Otis ONE™ サービスは、データ連携、エレベーター操作・呼び出しなどのアプリケーション プログラミング インターフェイス (API) を有する、強力で汎用性のあるエコシステムです。このプラットフォームにより、ロボット、ビル管理システム、情報機器端末との相互操作などが可能になります。

SERVICE DATA APIs

お客様の管理システムにエレベータの運行、メンテナンス、修理等のデータを提供し、建物設備の一括管理を可能にします。

REAL-TIME OPERATIONS DATA APIs

建物の所有者、管理者の方は、エレベーターのリアルタイム運行データにアクセスし、運行状況、利用状況などの情報を受け取ることができます。例えば大規模地震後の状況を一括で提供します。

ELEVATOR CALLING APIs

サービスロボットとの連携やエレベーターの目的階登録をセキュリティーシステムと統合*することにより、建物の利便性や効率性の改善を行う事ができます。これまでの有線接続は必要ありません。

*後日発売予定

Experiences. Advanced.

新しい体験

ご利用者や管理者のためにデザインされたGen3™エレベーターは、スマートで洗練されたシステムにより利便性を高め、エレベーターをこれまでの移動手段からお楽しみいただける空間に変えるなど、新しい体験を提供します。

+ eView® エレベーター映像表示システム^{※1}

ニュース、天気、日時などのインフォテイメントに加え、お客様が選ばれた動画や画像などのコンテンツをエレベーター内でご覧いただけます。

+ Compass® 360 システム (有償付加仕様)

Compass® 360 行先階運行管理システムは、目的階へより早く、効率的な移動を可能にします。設置も容易なため、高層低層を問わず幅広い用途のビルでご利用いただける理想的なシステムです。

+ eCall™ Plus アプリ^{※2} (有償付加仕様)

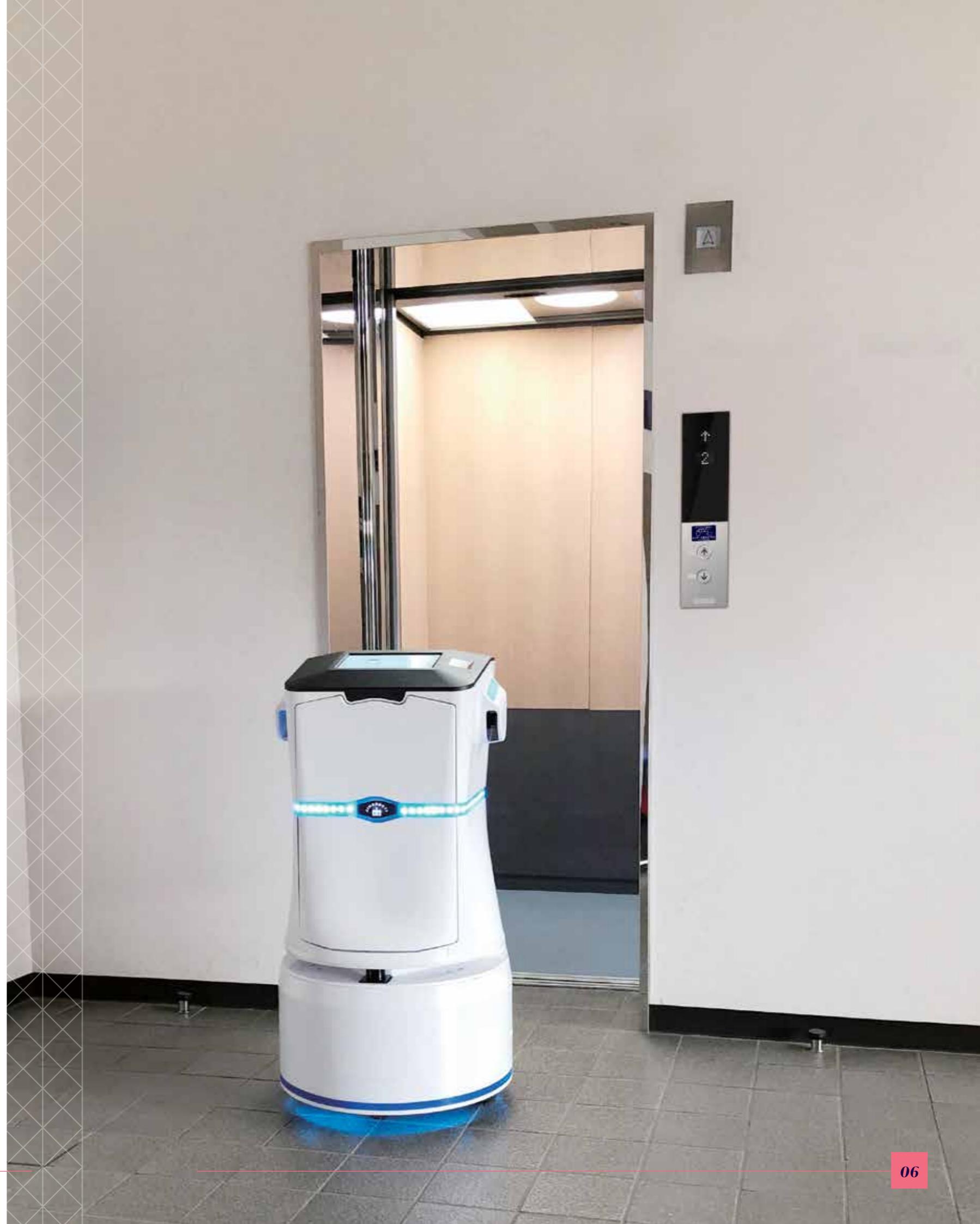
eCall™ Plus アプリは、スマートフォンでの簡単な操作のみで乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触れることなく、エレベーターをご利用いただけます。

+ ロボット連動システム (オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™ システム)^{※2}

クラウドを経由して様々なサービスロボットとエレベーターを連動させます。人の操作を必要とせずロボットがエレベーターを利用して目的階に移動します。

+ Otis ONE™ サービス^{※2}

Otis ONE™ サービスは、リアルタイムのエレベーター運行データを可視化し、お客様にお届けします。例えば地震が起きた場合、管理者はエレベーターの稼働状態をご自身のパソコンからご確認いただけます。



※1 ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。乗用のみ対応可能です。条例等によりご採用いただけない場合があります。

※2 ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。

Reliability. Advanced.

信頼性の向上

地震時自動診断・復旧システム、パルスシステム、クラウン効果等により信頼性、安全性をさらに追求しました。

+ 地震時自動診断・復旧システム*

震度4相当以上の地震の場合、地震時管制運転の完了後、エレベーターが自動診断運転を実施。自動診断の結果、異常が検知されなければ、サービスエンジニアによる点検・復旧を待たずに、仮復旧運転をご利用いただけます。更に高震度での自動診断・仮復旧運転が可能になりました。(有償付加仕様)

+ パルスシステム（フラットベルト検査装置）*

フラットベルト内の素線に通電することで継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態をLEDの点滅状態により確認できます。さらにOtis ONE™サービスを組み合わせることで、OTISLINE®(コールセンター)がフラットベルトを24時間365日監視します。

+ クラウン効果

地震の揺れによりフラットベルトの位置が動いた場合でも鋼車中央部へ自動的にフラットベルトが戻り、フラットベルト外れ防止に効果があります。

+ 水害対策

巻上機や制御盤が昇降路の上部に配置されているため、万一の冠水時にも機器の破損を最小限に抑えられます。

+ 停電時管制運転

停電時にはバッテリー運転に切り替わります。エレベーターは最寄階まで走行し、ご利用者は安全に降車できます。

地震が発生したら…

管理者はパソコンやタブレットにてリアルタイムにエレベーターの復旧状況等をご確認いただけます。



エレベーターに閉じ込められたら…

エレベーター内の非常呼びボタンを押すとOTISLINE®(コールセンター)のオペレーターとディスプレイ越しに対話することが出来、乗客の不安を和らげます。



Health & safety. Advanced.

より安全に、より快適に

乗客の安全と従業員の安全は私たちが最も大切にしていることです。私たちは安全を守るために妥協することはありません。Gen3™エレベーターにおいてもすべての乗客が安心安全に利用できるエレベーターとして設計されています。eCall™ Plusアプリやタッチレスボタン等、Gen3™エレベーターにはスムーズで快適な乗り心地を実現するための設備が備わっています。

+ eCall™ Plus アプリ （有償付加仕様）

乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触ることなく、スマートフォンひとつでエレベーターをご利用いただけます。

+ ナノイーX発生装置

エレベーターの天井裏に、ナノイーX発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。

+ タッチレスボタン （有償付加仕様）

赤外線センサー付きボタンによりボタンに触れることなく乗場呼び登録、行先階登録が可能です。

+ Compass® 360システム （有償付加仕様）

Compass® 360 行先階運行管理システムは、スマートディスプレイにより人々のシームレスな移動を可能にし、エレベーター内やロビーで待機する人々の数を適正化、運行効率の向上をはかります。

Otis ONE™ service

Otis ONE™サービスは、リアルタイムにエレベーターデータを収集し、新たな価値を創造するIoTプラットフォームを用いたサービスです。常時遠隔監視を行うとともに、遠隔診断機能により、エレベーターを自動診断致します。また、カスタマーポータルを通じて、エレベーターの状況を視覚的に確認することができます。

+ 遠隔監視・診断サービス

エレベーターを見守りながらサービスエンジニアの定期点検に加え遠隔で点検し、常時見守るホームドクターです。

● 遠隔リアルタイム監視・通話

エレベーターを24時間365日体制で監視し、エレベーターとOTISLINE®（コールセンター）をインターネット回線で結びオペレーターと直接通話を可能にします。また故障発生の前に異常信号をキャッチします。

● 遠隔点検診断

毎月、利用者の少ない時間帯に遠隔制御でエレベーターを自動診断します。遠隔診断で収集したデータはトラブルの予知予防や定期的な訪問点検の際のメンテナンスに活用します。エレベーターを作業停止せずに診断できるためご利用者様にご迷惑をかけません。

+ 遠隔修理・設定変更サービス

遠隔技術者は、IoTデータにより故障の原因を診断・分析し、サービスエンジニアの派遣や到着後の修理指示をすることで、エレベーターの停止時間を大幅に削減します。

+ 遠隔救出サービス

万一の閉じ込め故障の際、遠隔操作を行うことにより、サービスエンジニアの到着前に利用者の救出を図ります。

* インターネット回線のトラブル、安全装置の作動等により遠隔救出できない場合があります。
* オプション契約となります。

+ 災害サービス

地震によるエレベーターの休止・復旧状況をSMS/e-mailで自動配信致します。また浸水の恐れがある場合、お客様からのご依頼により、遠隔操作でかごの待機階を変更致します。

+ 情報配信サービス

万一のトラブルでエレベーターが故障停止した際はSMS/e-mailでお知らせ致します。その後、復旧のお知らせも行います。

+ カスタマーポータル

お客様のエレベーターの運転状態をパソコンやモバイルデバイスから専用のウェブポータルにてご確認いただけます。エレベーターの故障停止状態や地震による休止状態をいつでもどこからでもご確認いただけます。また、点検作業履歴や遠隔診断レポートもご覧いただけるサービスです。

GHG^{※1} Reduction

温室効果ガス削減への取組み

オーチスでは温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。Gen3™エレベーターをはじめ、オーチスでは電気3輪スクーターやハイブリッドカーの導入、デジタル化による不要なサービス訪問の削減、工場やその他の施設での再生可能エネルギーの利用拡大など、様々な取り組みを行っています。

+ Gen3™ エレベーター

Gen3™エレベーターは回生電力にて消費電力を削減するRegen®ドライブや完全給油不要のシステムを採用しています。

+ 業務車両

二酸化炭素排出の少ないハイブリッド車や軽自動車への切り替え、EVバイクを全国の拠点に導入する取り組みを進めています。

+ オフィスの最適化

サテライトオフィスや在宅勤務等、多様な働き方を推進するとともに、オフィススペースを最適化。その結果、オフィス全体のGHG排出量を9%削減しました^{※2}。

+ 太陽光発電

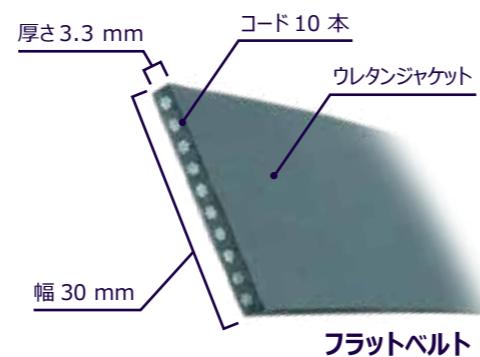
芝山事業所に太陽光パネルを拡張設置致しました。事業所全体の年間電力量の約2割を太陽光発電でまかなうことが可能になりました^{※2}。

Features

+ フラットベルト

エレベーターに求められる課題を解決するために生まれたのが、従来のワイヤーロープに代わる「フラットベルト」です。ワイヤーロープでは必要不可欠だったオイルが不要になりました。また、フラットベルトは耐久性、屈曲性に優れ、従来のワイヤーロープに比べ約2倍[※]の長寿命です。

※ 当社内の試験基準で実施し比較した結果。エレベーターの設置環境や使用状況により異なります。



+ ペンシル型巻上機

フラットベルトの採用により、巻上機の小型軽量化が可能になりました。従来機種に比べ綱車径で約78%^{*}の縮小、巻上機重量で約57%^{*}削減を実現し、建物への負担も軽減します。さらに密閉式ペアリングの採用でグリースの補給も不要となり、省資源で環境に配慮した製品を実現しました。また、昇降路上部に設置されているため、豪雨等でピットに水が流れ込んだ場合でも被害を最小限にできます。

※ 当社従来比

+ ピット深さ 950 mm^{*}

フラットベルトを採用することで、かごベルトを支える綱車の小型化に成功。ピット深さ950mmを実現しました。

※ 対応機種についてはP42,44,46,48をご参照ください。

+ 完全給油不要

給油不要のフラットベルトに加え、コンパクトローラーガイドと HDPE^{*}を使用したガバナーロープにより、完全給油不要のエレベーターとして生まれ変わりました。

※ high-density polyethylene (高密度ポリエチレン)

+ 消費電力量削減

ReGen[®] ドライブ（回生ドライブ^{※1}）を全機種標準搭載。これまで抵抗器で熱として処理していた回生電力を建物側に戻します。コンパクトローラーガイドによる走行抵抗の減少と LED 照明の採用により、従来より 36%^{※2} の消費電力量を削減しています。

※ 1 回生電力は建物の電源設備状況等により、一次側（建物外部の電力供給ラインをいいます）に戻る場合があります。
回生される電力が一次側に戻ることが判明した場合には、お手数ですが、弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。

※ 2 当社ロープ式エレベーター比：乗用 11 人乗り、毎分 60m、昇降行程 30m、起動回数 500 回 / 日の場合。
仕様や運転状況により異なります。

+ 地震時自動診断・復旧システム

震度 4 相当以上の地震の場合、地震時管制運転の完了後、エレベーターが自動診断運転を実施。自動診断の結果、異常が検知されなければ、サービスエンジニアによる点検・復旧を待たずに、仮復旧運転をご利用いただけます。更に有償付加仕様にて高震度での自動診断・仮復旧運転が可能になりました。

	震度4相当	震度5弱相当	震度5強相当
	80Gal	120Gal	200Gal
地震時自動診断・復旧システム有の場合（高震度対応）	地震時管制運転（最寄り階停止）	地震時自動診断・復旧運転（仮復旧運転）	運転休止（エンジニアによる復旧）
地震時自動診断・復旧システム有の場合	地震時管制運転（最寄り階停止）	地震時自動診断・復旧運転（仮復旧運転）	運転休止（エンジニアによる復旧）
地震時自動診断・復旧システム無の場合	地震時管制運転（最寄り階停止）		運転休止（エンジニアによる復旧）

※ 一定以上の揺れを検知した場合や、かご内に乗客がいる場合などは自動診断運転は実施しません。

※ 异常、安全装置の作動、他の管制運転と重複した場合は自動診断運転を中止します。

※ 自動診断運転の稼働には弊社との保守契約が必要になります。

※ 遠隔監視システム接続後有効となります。

※ 仮復旧の可否の判断のための自動診断運転中に機器損傷の可能性があります。

※ 設定値が 200Gal の場合は有償付加仕様となります（高震度対応）。

+ パルスシステム（フラットベルト検査装置）

パルスシステムは、フラットベルト内の素線に通電することで継続的に電気抵抗値を測定し、疲労・断線などの状態を LED の点滅により表示します。さらに Otis ONE™ サービスを組み合わせることで、OTISLINE®（コールセンター）がフラットベルトを 24 時間 365 日監視します。



+ クラウン効果

フラットベルトの綱車は中央部と両端部に直径差があり回転中に速度差が生じます。この回転速度差により、エレベーターの揺れ等によりベルト位置が動いた場合でも速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻り、地震等の際にベルト外れの故障の抑止効果があります。この速度の速い中央部へ自動的にベルトが戻ることを「クラウン効果」と呼びます。

フラットベルトが揺れた場合



東日本大震災および熊本地震では、フラットベルトが外れたことによる
故障の通報件数 0^{*}

※ フラットベルトの綱車外れ、損傷、損害件数（当社調べ）。

eView® エレベーター映像表示システム^{※1}

eView® エレベーター映像表示システムは、ニュース、天気、日時などのインフォテイメントに加え、お客様が選ばれた動画や画像などのコンテンツをエレベーター内でご覧いただけます。

+ インフォテイメント

最新ニュース・天気予報（1日6回更新）、日時を表示
・朝日新聞デジタルから配信されています。



最新ニュース8本
天気予報10都市(札幌・仙台・新潟・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・鹿児島)

+ コンテンツ

お客様が制作した画像、動画を表示



ファイル	サイズ	形式
動画	150MB未満	MP4
画像	50MB未満	png,jpg,jpeg

・表示可能範囲の詳細は弊社担当営業にお問い合わせください。

+ カスタマイズ

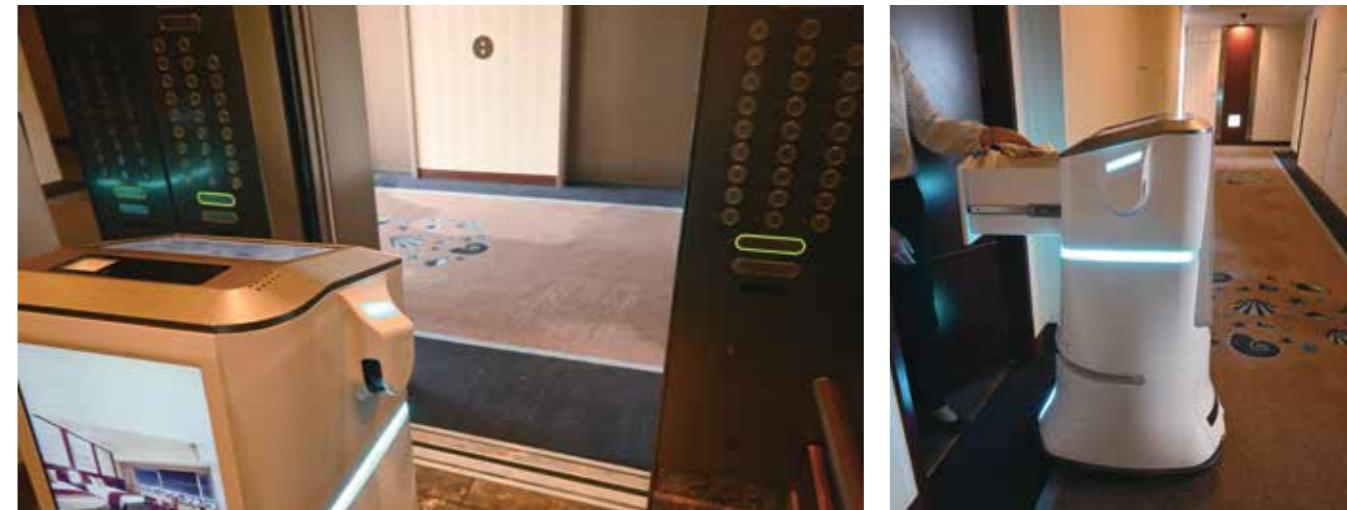
カスタマーポータルから表示画面をいつでも簡単に設定可能



ご利用環境にあわせた情報を選択できます。

ロボット連動システム(オーチス・インテグレイテッド・ディスパッチ™ システム)^{※2}

クラウドを経由して様々なサービスロボットとエレベーターの簡単な連動を実現します。エレベーターとロボットの自由でシームレスな連動により、新しい体験・サービスが提供可能です。



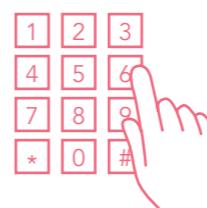
Compass® 360 システム^(有償付加仕様)

Compass® 360 行先階運行管理システムは、スマートディスパッチにより人々のシームレスな移動を可能にし、エレベーター内やロビーで待機する人々の数を適正化、運行効率の向上をはかります。

・設置条件により対応内容が異なります。詳細は弊社営業担当にご相談ください。



Step 1:



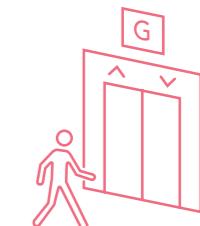
行先階を入力

Step 2:



エレベーター号機表示を確認

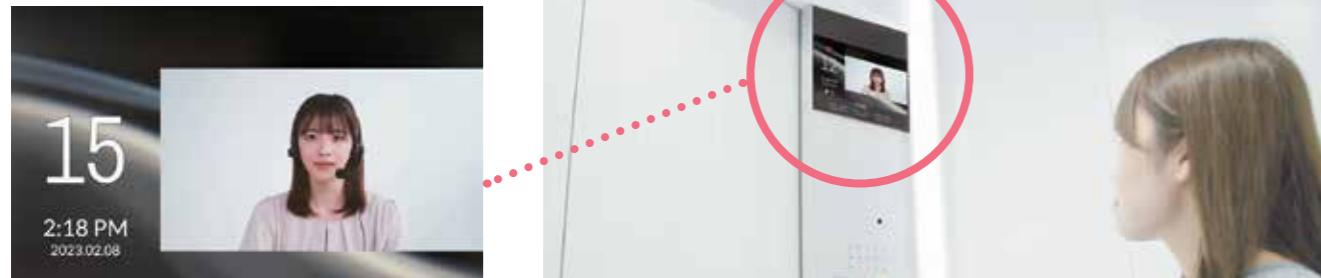
Step 3:



表示されたエレベーター号機に乗車

+ 双方向通信

非常呼びボタンを押すと OTISLINE® (コールセンター) のオペレーターがディスプレイに映り、よりきめ細かな乗客のケアを行います。



+ カメラ映像

エレベーター内全体をディスプレイに表示することもできます。そうすることで見られていることを認識させ、防犯効果を高めます。

・録画機能は無い為、防犯カメラとして使用できません。

モニターサイズ	解像度	通信システム
10.1インチ	1280 x 800 pixel	4G モジュール



保守契約無しの場合

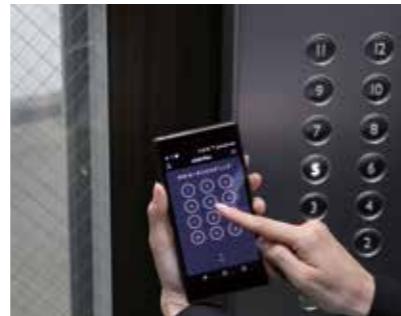
※1ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。乗用のみ対応可能です。条例等によりご採用いただけない場合があります。
※2ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。
・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

eCall™ Plus アプリ

[有償付加仕様]

eCall™ Plus アプリは、スマートフォンによるタッチレスでのエレベーターの利用を実現しました。乗場ボタンやかご内の行先階ボタンに触ることなく、スマートフォンひとつでエレベーターをご利用いただけます。

- ・通信費は別途必要になります。
- ・利用建物エレベーターの継続認証のため、定期的にインターネット通信が必要となります。
- ・海外からの SMS を受信可能な設定にしてください。
- ・ご利用には弊社とのエレベーター保守・点検契約（有償）が必要になります。

**CONVENIENCE**

スマートフォンで
エレベーターが呼べます

**SAFETY**

ボタンに触らずエレベーター
をご利用いただけます

**ACCESS**

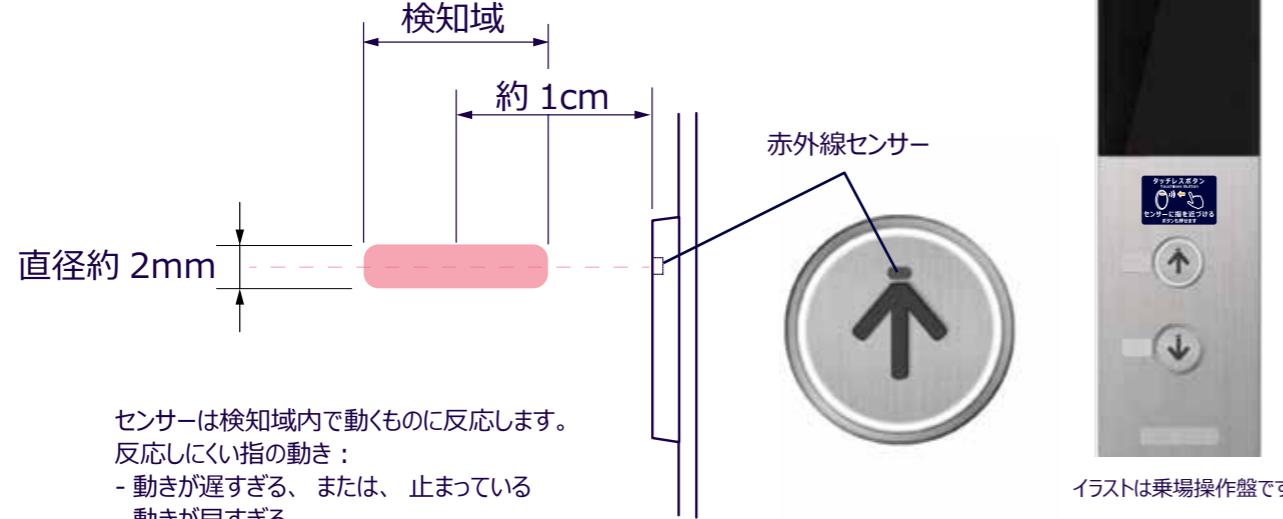
eCall™ Plus アプリへの
アクセスは簡単です

タッチレスボタン

[有償付加仕様]

赤外線センサー付きボタンによりボタンに触れることなく
乗場呼び登録、行先階登録が可能です。

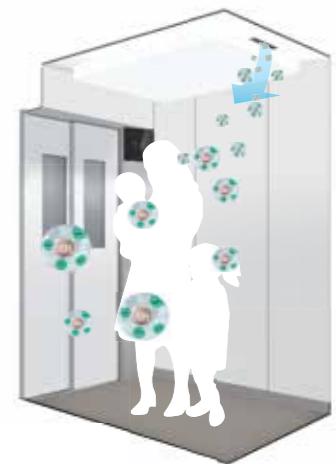
- ・ボタンを押してもご使用いただけます。
- ・指を赤外線センサー手前約 1cm 付近まで近づけてください。



ナノイーX 発生装置

エレベーターの天井裏に、ナノイーX 発生装置を設置し送風機と合わせて使用します。

- ・ nanoe、ナノイー及び nanoe マークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
- ・ ナノイーX 作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがすることがあります。このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量ですので人体への影響はありません。
- ・ 機種によっては設置出来ない場合がございます。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。



ナノイーX 発生装置使用イメージ図

かご上クーラー

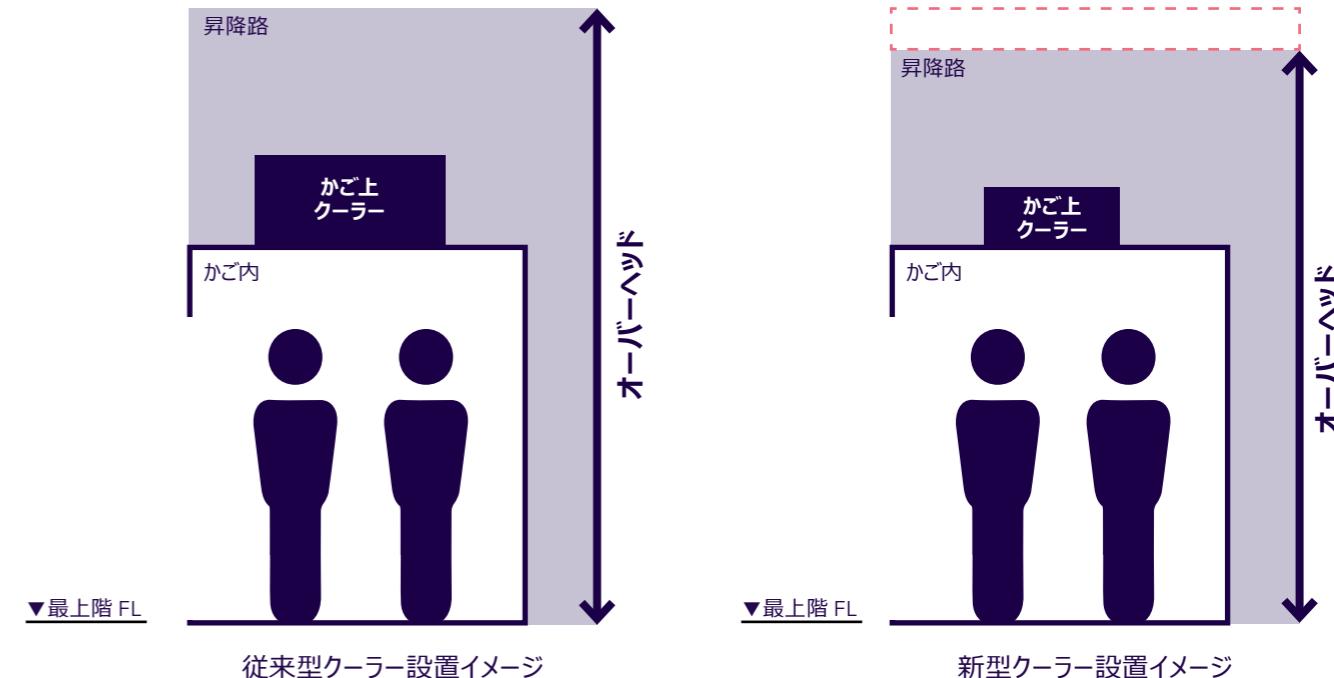
[有償付加仕様]

小型化により、従来より少ないオーバーヘッドスペースで
設置が可能になりました。

※ 当社従来比 住宅用 9人乗りの場合です。

- ・かご内操作盤は袖壁一体型（非分離型）、ボタンは標準ボタンとなります。
- ・乗用 11 人乗り、13 人乗り、15 人乗りのみ対応可能です。
- ・リアカウンター 13 人乗りと 15 人乗りの場合はオーバーヘッド +100 mm、その他の機種は +150 mm 必要です。

約 20%* 削減



Cab design

かご内コーディネート例 (乗用 Ambiance) アンビエンス

Ambiance は、かごの四隅から天井にのびる照明がかご全体にやさしい光を放ち、つつみ込むような空間を作り出します。時代を超しながらもシンプルで且つ高級感あふれ現代的で建物と調和のとれた Ambiance を標準デザインとしてご用意しました。



天井タイプ	スタンダード (PGS-3)
天井	化粧鋼板 (PF-51 スノーホワイト)
かごドア フェーチャ かごパネル	化粧鋼板 (PF-53 エクリュ)
床	アッシュブラウン (FF-112 (P-62))
幅木	軟質ビニル樹脂
操作盤	袖壁一体分離型 eView®エレベーター映像表示システム 標準ボタン
かごサイズ	6人乗り



天井タイプ	アルコープ (PGX-3) <small>有償付加仕様</small>
天井	化粧鋼板 (PF-77 ブラックウォールナット)
かごドア フェーチャ かごパネル	化粧鋼板 (PF-77 ブラックウォールナット)
床	アッシュベージュ (FF-111 (P-23))
幅木	軟質ビニル樹脂
操作盤	袖壁一体分離型 eView®エレベーター映像表示システム SBボタン <small>有償付加仕様</small>
かごサイズ	13人乗り

かご内コーディネート例 (乗用 Style) スタイル 有償付加仕様

かごの四隅に照明のないかごデザインをお選びいただけます。



天井タイプ	スクリーンシェード (PGX-5) <small>有償付加仕様</small>
かごドア フェーチャ かごパネル	化粧鋼板 (PF-80 ホワイトウッド)
床	クラシックサンド (FF-110 (P-17))
幅木	ステンレスヘアライン仕上 <small>有償付加仕様</small>
操作盤	袖壁一体分離型 液晶タイプ1 <small>有償付加仕様</small> 標準ボタン
副操作盤	付 <small>有償付加仕様</small>
車いす用 操作盤	主、副操作盤 (標準ボタン) <small>有償付加仕様</small>
鏡	フルハイトイラー <small>有償付加仕様</small>
手すり	ステンレス製 <small>有償付加仕様</small>
防犯カメラ	付 <small>有償付加仕様</small>
かごサイズ	15人乗り



- 印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 上記イラストは出入口、天井高さ共に+200mmした場合のイメージ図となります。(天井高さ+200mmは、アクリルフラット、アルバの場合、対応不可となります。)
- 印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

かご内コーディネート例 (乗用 Style 有償付加仕様)



天井タイプ	ダウンライト (PGX-7) <small>有償付加仕様</small>
天井	化粧鋼板 (PF-51 スノーホワイト)
かごドア フェーチャ かごパネル	化粧鋼板 (PF-76 ホワイトオーク)
床	ゼブラブラック (FF-113 (P-60))
幅木	軟質ビニル樹脂
操作盤	袖壁一体分離型 eView®エレベーター映像表示システム 標準ボタン
かごサイズ	11人乗り



かご内コーディネート例 (寝台用)



天井タイプ	アクリルフラット (BGS-2)
天井	化粧鋼板 (PF-51 スノーホワイト)
かごドア フェーチャ かごパネル	化粧鋼板 (PF-S70 クールシルバーメタリック) <small>有償付加仕様</small>
床	アッシュベージュ (FF-111 (P-23))
幅木	軟質ビニル樹脂
操作盤	独立型 (アルミステンレス調仕上) ドットマトリックスタイプ 標準ボタン 開延長ボタン付
車いす用 操作盤	主、副操作盤 (標準ボタン)
鏡	フロートガラスミラー <small>有償付加仕様</small>
手すり	ステンレス製 <small>有償付加仕様</small>
かごサイズ	11人乗り <small>有償付加仕様</small>



※1 サイドカウンターの場合。リアカウンターの場合は有償付加仕様、かご内法高さは2250mmになります。
※2 リアカウンターの場合。サイドカウンターの場合は2300mmとなります。
※3 6,9人乗りは2灯になります。

天井タイプ

乗用

Standard



スタンダード (PGS-3) ≈ 1
かご内法高さ 2300 mm
スタンダード (PGS-4) ≈ 1 有償付加仕様
かご内法高さ 2250mm
(低オーバーヘッド対応)

Deluxe

有償付加仕様



アクリルフラット (PGS-2)
かご内法高さ 2300 mm



アルバ (PGX-2) ≈ 2
かご内法高さ 2250 mm



ダウンライト (PGX-7) 6,9 人乗りの場合
かご内法高さ 2300 mm



ダウンライト (PGX-7) 11,13,15 人乗りの場合
かご内法高さ 2300 mm

Super Deluxe

有償付加仕様



デコラティブ (PGX-4)
かご内法高さ 2200 mm



アルコープ (PGX-3)
かご内法高さ 2200 mm



スクリーンシェード (PGX-5)
かご内法高さ 2250 mm

寝台用

Standard



アクリルフラット (BGS-2)
かご内法高さ 2300 mm

Deluxe

有償付加仕様



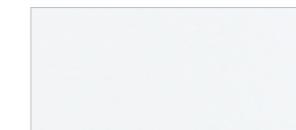
アルバ (BGX-1)
かご内法高さ 2300 mm



アルコープ (BGX-2)
かご内法高さ 2200 mm

カラー

かごドア・フェーシャ・かごパネル (化粧鋼板)



スノーホワイト (PF-51)



シャンパンゴールド (PF-52)



エクリュ (PF-53)



ウォームホワイト (PF-74)



ホワイトバーチ (PF-75)



ホワイトオーク (PF-76)



ブラックウォールナット (PF-77)



ダオ (PF-78)



ブラウンヘアライン (PF-79)



ホワイトウッド (PF-80)



クールシルバーメタリック (PF-S70)
(抗菌・抗カビ塗装鋼板)

有償付加仕様

かご床タイル (ビニルタイル 厚さ : 2mm)



クラシックサンド
(FF-110 (P-17))



アッシュベージュ
(FF-111 (P-23))



アッシュブラウン
(FF-112 (P-62))



ゼブラブラック
(FF-113 (P-60))

・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

※1 Styleの場合は対応不可、PGS-4はリアカウンターのみ対応可能です。

※2 Ambianceの場合は対応不可となります。

乗場コーディネート例

乗用



コーディネート例①



コーディネート例②



コーディネート例③

	コーディネート例①	コーディネート例②	コーディネート例③
三方枠	小枠 鋼板塗装仕上 (EF-25 リーデングレー)	大枠 鋼板塗装仕上 (EF-41 フローラルホワイト)	大枠 (ホールボタン組込) ステンレスヘアライン仕上
乗場ドア	鋼板塗装仕上 (EF-25 リーデングレー)	鋼板塗装仕上 (EF-41 フローラルホワイト)	ステンレスヘアライン仕上
乗場操作盤	インジケーター一体型 (標準ボタン)	インジケーター分離型 (標準ボタン) <small>有償付加仕様</small>	車いす用一体型 (標準ボタン) <small>有償付加仕様</small>
その他	-	液晶インジケーター <small>有償付加仕様</small>	-
	-	防犯窓 (大型サイズ) <small>有償付加仕様</small>	-

寝台用



コーディネート例④



コーディネート例⑤

	コーディネート例④	コーディネート例⑤
三方枠	小枠 ステンレスヘアライン仕上 <small>有償付加仕様</small>	広枠 鋼板塗装仕上 (EF-45 ココナツベージュ)
乗場ドア	ステンレスヘアライン仕上 <small>有償付加仕様</small>	鋼板塗装仕上 (EF-45 ココナツベージュ)
乗場操作盤	車いす用一体型 (標準ボタン) <small>有償付加仕様</small>	車いす用一体型 (標準ボタン) <small>有償付加仕様</small>
その他	-	防犯窓 (大型サイズ) <small>有償付加仕様</small>

保守点検ボックス

エレベーターの保守点検・非常救出運転に使用する機能を内蔵し、通常、最上階乗場のホールボタン奥に設置します。最新型機種では、広域災害時などに早急に救出対応が行えるよう、非常救出運転用スイッチ等の構成を最適化しました。



ホールボタン組込型



独立型 (壁埋込)

独立型 (大枠側面組込)
有償付加仕様

鋼板塗装色

メラミン焼付塗装 *1

リーデングレー (EF-25)	モウヴパープル (EF-29)	フローラルホワイト (EF-41)	ノーブルレッド (EF-42)	マロンレッド (EF-43)	マスタードイエロー (EF-44)	ココナツベージュ (EF-45)	フォレストグリーン (EF-46)
					 <small>有償付加仕様</small>	 <small>有償付加仕様</small>	 <small>有償付加仕様</small>
ミストグリーン (EF-47)	ファンタジックグリーン (EF-48)	シティグレー (EF-49)	サルビアブルー (EF-50)	ノクターンブルー (EF-51)	メタリックスカイ (EF-M04) <small>有償付加仕様</small>	メタリックブルー (EF-M06) <small>有償付加仕様</small>	メタリッククラベンダー (EF-M12) <small>有償付加仕様</small>

* 1 メラミン焼付塗装は7分ツヤです。

- 印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

乗場操作盤

インジケーター一体型ホールボタン

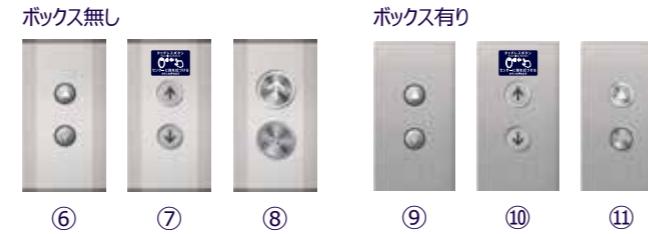


インジケーター一体型ホールボタン車いすボタン付



乗場操作盤	No.	インジケーター・タイプ	プレート・タイプ	ボタン・タイプ	ボックス
インジケーター 一体型 ホールボタン	①	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0)	標準ボタン	無し
	②	液晶タイプ2		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	無し
	③	ドットマトリックス		LBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	④	ドットマトリックス	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0) <small>有償付加仕様</small>	標準ボタン	有り
	⑤	液晶タイプ2		SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	有り
インジケーター 分離型 ホールボタン <small>有償付加仕様</small>	⑥	—		標準ボタン	無し
	⑦	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑧	—		LBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑨	—		標準ボタン	有り
	⑩	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	有り
インジケーター 一体型 ホールボタン 車いすボタン付 <small>有償付加仕様</small>	⑪	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0) <small>有償付加仕様</small>	標準ボタン	無し
	⑫	ドットマトリックス		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑬	液晶タイプ2		LBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑭	ドットマトリックス		標準ボタン	有り
	⑮	ドットマトリックス		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	有り
車いす専用 ホールボタン <small>有償付加仕様</small>	⑯	液晶タイプ2	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304 t3.0) <small>有償付加仕様</small>	標準ボタン	無し
	⑰	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑱	—		LBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	⑲	—		標準ボタン	有り
	⑳	—		タッチレスボタン <small>有償付加仕様</small>	有り
車いす専用 ホールボタン <small>有償付加仕様</small>	㉑	—	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0) <small>有償付加仕様</small>	SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	㉒	—		SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	有り
	㉓	—		SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し
	㉔	—		SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	有り
	㉕	—		SBボタン※2 <small>有償付加仕様</small>	無し

インジケーター分離型ホールボタン



独立インジケーター

独立型※3

よこ型



たて型



㉕



独立インジケーター	No.	インジケーター・タイプ	プレート・タイプ
独立型※2 <small>有償付加仕様</small>	㉓	液晶タイプ1	ステンレス ヘアライン仕上 (SUS304 t3.0)
	㉔	液晶タイプ1	液晶タイプ2

仕様サイズ	液晶タイプ1(㉓㉔)	液晶タイプ2(㉖)
画面サイズ	6.5インチ	4.3インチ
解像度	640 × 480	272 × 480
表示エリアサイズ	132.48 × 99.36 mm	53.9 × 95.0 mm

ボタンタイプ^o scale : 1/2

標準ボタン※4
抗菌仕様



点灯時



消灯時

タッチレスボタン※2
有償付加仕様



点灯時



消灯時

SBボタン※2,4
抗菌仕様
有償付加仕様



点灯時



消灯時

LBボタン※2,4
抗菌仕様
有償付加仕様



点灯時



消灯時

その他	㉗	ランタン
<small>有償付加仕様</small>	㉘	分離型パーキングスイッチ

その他



㉗



㉘

*1 ボックス無し、プレートタイプがステンレスヘアライン仕上 (SUS430 t1.0) の場合は、連結設置となります。

*2 ボタンプレート素材はステンレスヘアライン仕上のみとなります。

*3 インジケーター分離型（乗場操作盤）と組み合わせになります。

*4 抗菌仕様は無機抗菌剤を練り込んだ素材を採用し、従来の製品に比べ細菌の増殖割合が100分の1以下の抗菌効果があります。（当社比）

・点字板は有償付加仕様になります。

・ボタンサイズは参考値です。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

・印刷の都合上、実際の色とは若干異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・イラストはあくまでイメージです。図面もしくは現状と異なる場合は、図面もしくは現状が優先となります。

仕様一覧

機能			乗用	寝台用
運転方式	方向性乗合全自動方式		○	○
	2~4台群乗合方式		●	●
	専用運転(昇・降ボタン)		●	●
	専用運転(戸閉ボタン)		●	○
群管理機能	Compass®360 行先階運行管理システム※1		●	●
	相対システム指標による呼び割り当て※2		●	●
	分散待機※2		●	●
省エネ機能	回生型ドライブ※3		○	○
	待機時省エネ		○	○
	かご内照明／ファン自動休止		○	○
	パーキング運転(スイッチ)		●	●
	パーキング運転(タイマー)		●	●
防災機能	地震時管制運転(リスタート機能付)		○	○
	地震時自動診断・復旧システム※4		○	○
	地震時自動診断・復旧システム(高震度対応)※4		●	●
	火災時管制運転(自動／手動／接点信号連動)		●	●
	緊急呼戻運転(兵庫県仕様)		●	●
	停電時自動着床装置(バッテリー救出運転 乗場位置表示器消灯)		○	○
	ピット冠水管制運転		●	●
	かご内位置表示器冠水表示		●	●
	管制運転表示灯&ブザー		○	○
	戸開走行保護装置UCMP		○	○
安全機能	故障時最寄階自動着床(リカバー走行)		○	○
	故障エレベータ切放し		○	○
	定員超過防止		○	○
	非常停止スイッチ		○	○
	戸止めスイッチ		○	○
	リレベル走行		○	○
	戸閉不具合保護(ドア繰り返し開閉機能)		○	○
	戸開不具合保護		○	○
	戸閉不能防止		●	●
	機械式ドアセーフティーシュート(両側)		●	-
	機械式ドアセーフティーシュート(片側)		○	○
	多光軸ドアセンサー(機械式セーフティーシュート付)		●	●
	光電式ドアセンサー(2ビーム)		●	●
	乗場検知センサー(ホールパッセンジャーセンサー)		●	●
	かご扉引き込まれ検出装置(ハンドタッチセンサー)		○	○
	戸開表示灯(ドアモーションシグナル)		●	●
快適機能	昇降路出入検知(非常救出口スイッチ)		●	●
	煙感知器点検口スイッチ		○	○
	eView®エレベーター映像表示システム※8		○	-
	ナノイーX発生装置※5,※6		○	○
	ロボット運動システム(オーチス・インテグレイテッド・ディスパッч™システム)※8		○	○
	かご上クーラー※6,※7		●	-
	eCall™ Plus		●	●
	ペット仕様		●	-
	BGMスピーカー(兼非常用スピーカー)		●	●

機能			乗用	寝台用
防犯機能	防犯運転(各階強制停止)		●	●
	防犯ボタン連動運転(最寄階停止)		●	●
	連動ブザー(インターホン・防犯ボタン連動)		●	●
	特定階サービス切放し(キースイッチ式、タイマー式)		●	●
	暗証コード式パーソナル		●	●
	特定階強制停止		●	●
	不停止一時解除(解除ボタン・解除キースイッチ)		●	●
	かご内防犯カメラ		●	●
	防犯モニター		●	●
	シーケンシャルスイッチャー		●	●
便利機能	ドア開閉時間自動調整		○	○
	開延長ボタン		●	○
	強制戸閉機能		●	●
	かごボタン登録取消機能(2度押しキャンセル)		●	●
	いたずら呼び自動取消機能		○	○
	満員自動通過		○	○
	ホームランディング機能		●	●
	お帰りサービス		-	-
	お出掛けサービス		-	-
	反転かご呼び自動取消機能		○	○
	トランクキー連動式扉開放機能		●	-
	かご呼び優先機能		●	●
	ホールランタン&ホールチャイム		●	●
	スクロールメッセージ表示(ドットインジケーター)		○	○
福祉機能	4カ国語表示※9		○	●
	4カ国語表示(音声付)※9		●	●
	車いす仕様		●	●
	聴覚障がい者兼用仕様		○	○
	音声アナウンス		●	●
保守機能	かご到着チャイム		●	●
	かごボタン発音		●	●
	エレベーター遠隔点検、救出、監視(システムインターフェイス)※10		○	○
その他	フラットベルト検査装置(パルスシステム)※11		○	○
	インターホン		○	○
	エレベーター故障信号接点出力		●	●
	無電圧A接点出力		●	●
	絶縁トランジ		●	●

※1 積載450kg以下は対応不可となり、対応できない仕様があります。

※2 2台群乗合以上の場合は基本仕様となります。

※3 回生電力は建物の電源設備状況等により、一次側(建物外部の電力供給ラインをいいます)に戻る場合があります。回生される電力が一次側に戻る事が判明した場合には、お手数ですが弊社までご連絡頂きますようお願いいたします。

※4 本仕様は、弊社遠隔監視システムによりエレベーターの状況把握が必要ですので、弊社との保守契約時にお申しつけください。遠隔監視システム接続後、自動診断・復旧システムは有効となります。

※5 nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。ナノイーX作動時は、微量のオゾンが発生し特有の臭いがすることがあります。このオゾンは森林など自然な状態で存在する程度の量ですので、人体への影響はありません。

※6 かご上クーラーとナノイーX発生装置を同時設置の場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

※7 かご内操作盤は袖壁一体型(非分離型)、ボタンは標準ボタンとなります。乗用11人乗り、13人乗り、15人乗りのみ対応可能です。

※8 ご利用には弊社との保守契約が必要です。

※9 たて型操作盤液晶インジケーターまたはeView®エレベーター映像表示システムが必要となります。

※10 このシステムをご利用になるには、弊社とのエレベーター保守・点検契約(有償)が必要です。

※11 OTISLINE(コールセンター)への自動転送には、弊社とのエレベーター保守・点検契約(有償)が必要です。

意匠一覧

意匠				乗用	寝台用	
デザイン 天井タイプ	Ambiance (コーナー照明あり)	standard	スタンダード (PGS-3) (PGS-4 ※ 1)	○	-	
		Delux	アクリルフラット (PGS-2)	●	-	
			ダウンライト (PGX-7)	●	-	
		Super Delux	デコラティブ (PGX-4)	●	-	
			アルコープ (PGX-3)	●	-	
	Style (コーナー照明なし)		スクリーンシェード (PGX-5)	●	-	
		Delux	アルバ (PGX-2)	●	-	
			アクリルフラット (PGS-2)	●	-	
			ダウンライト (PGX-7)	●	-	
		Super Delux	デコラティブ (PGX-4)	●	-	
			アルコープ (PGX-3)	●	-	
			スクリーンシェード (PGX-5)	●	-	
照明	standard	アクリルフラット (BGS-2)	-	○		
		Delux	アルバ (BGX-1)	-	●	
			アルコープ (BGX-2)	-	●	
	天井	昼白色 (Ambiance 天井は除く)	○	○		
		電球色 (Ambiance 天井は除く)	●	●		
	コーナー	昼白色 (Style 天井は除く)	○	-		
		電球色 (Style 天井は除く)	●	-		
	かごドア かごパネル	化粧鋼板 ※ 2	○	○		
		鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 3	●	●		
		鋼板化粧シート貼り仕上	●	●		
		ステンレスヘアライン仕上	●	●		
		ステンレスバイプレーション仕上	●	●		
幅木 敷居	幅木	軟質ビニル樹脂	○	○		
		ステンレスヘアライン仕上	●	●		
	敷居	アルミニウム製	○	○		
		ステンレス製	●	●		
	床	ビニルタイル (厚さ: 2mm)	○	○		
		木製 シルバーライトオーク (HR-WD1)	●	○		
	手すり	木製 AG ミディアムオーク (HR-WD2)	●	●		
		ステンレス製	●	●		
	荷摺 鏡	ステンレスヘアライン仕上 (床面より 300・1000mm)	●	●		
		フロートガラスミラー、ステンレスミラー	●	●		
操作盤	操作盤 インジケーター タイプ	たて型	袖壁一体分離型	○	-	
		独立型	▲	○		
		よこ型	車いす用	●	●	
		フェースプレートタイプ	アルミステンレス調仕上	○	○	
			ステンレスヘアライン仕上	●	●	
		インジケーター タイプ	eView® エレベーター映像表示システム (10.1 インチ) ※ 4	○	-	
			ドットマトリックス (独立型操作盤の場合は基本仕様)	▲	○	
			液晶 (タイプ 1 (6.5 インチ)、タイプ 2 (7 インチ)) ※ 5	●	●	
		ボタンタイプ	標準ボタン (抗菌仕様)	○	○	
			タッチレスボタン	●	●	
その他	ボタンタイプ	SB ボタン (抗菌仕様)	●	●		
		LB ボタン (抗菌仕様)	●	●		
	点灯色	ホワイト	○	○		
		保護幕 (マグネット式)、デザイン保護幕 (マグネット式)	●	●		
		床マット	●	●		
		点字板	●	●		
		トランク ※ 6	●	-		

○印は基本仕様 ▲印は選択可能仕様 ●印は有償付加仕様 -印は対応不可

意匠				乗用	寝台用
三方枠	形状	小枠		○	○
		広枠		-	○
		大枠		●	●
		大枠幕板付		●	●
		大枠 HB 付		●	-
	乗場ドア	鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 3		○	○
		鋼板メタリック塗装仕上 (標準色) ※ 3		●	●
		鋼板塗装仕上 (指定色)		●	●
		鋼板化粧シート貼り仕上		●	●
		ステンレスヘアライン仕上		●	●
乗場	防犯窓	ステンレスバイプレーション仕上		●	●
		鋼板塗装仕上 (標準色) ※ 3		○	○
		鋼板メタリック塗装仕上 (標準色) ※ 3		●	●
		鋼板塗装仕上 (指定色)		●	●
		鋼板化粧シート貼り仕上		●	●
	敷居	ステンレスヘアライン仕上		●	●
		ステンレスヘアラインエッチング仕上		●	●
		ステンレスバイプレーション仕上		●	●
		オーチスギヤラリー		●	●
		標準窓 (200 × 700mm)、大型窓 (200 × 1300mm)		●	●
操作盤	形状	アルミニウム製		○	○
		ステンレス製		●	●
		インジケーター一体型ホールボタン		○	○
		インジケーター分離型ホールボタン		●	●
		インジケーター一体型ホールボタン車いすボタン付		●	●
	ボタンタイプ	車いす専用ホールボタン		●	●
		フェースプレート	ステンレスヘアライン仕上 (SUS430)	○	○
		タイプ	ステンレスヘアライン仕上 (SUS304)	●	●
		インジケーター	ドットマトリックス	○	○
		タイプ	液晶 (タイプ 1、タイプ 2)	●	●
その他	点灯色	標準ボタン (抗菌仕様)		○	○
		防滴ボタン (抗菌仕様)		●	●
		タッチレスボタン		●	●
		SB ボタン (抗菌仕様)		●	●
		LB ボタン (抗菌仕様)		●	●

※ 1 低オーバーヘッド対応 (PGS-4) は有償付加仕様となります。

※ 2 天井高さが標準+200mmの場合は対応不可となります。

※ 3 7分ツヤです。

※ 4 eView® エレベーター映像表示システムのご利用には弊社との保守契約が必要です。条例等によりご採用いただけない場合があります。

※ 5 よこ型操作盤の場合は対応不可となります。

※ 6 11,13,15人乗りのみ対応となります。

※ 7 天井タイプがアクリルフラット、アルバの場合は対応不可となります。

標準据付図 乗用 一方向出入口 リアカウンター

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

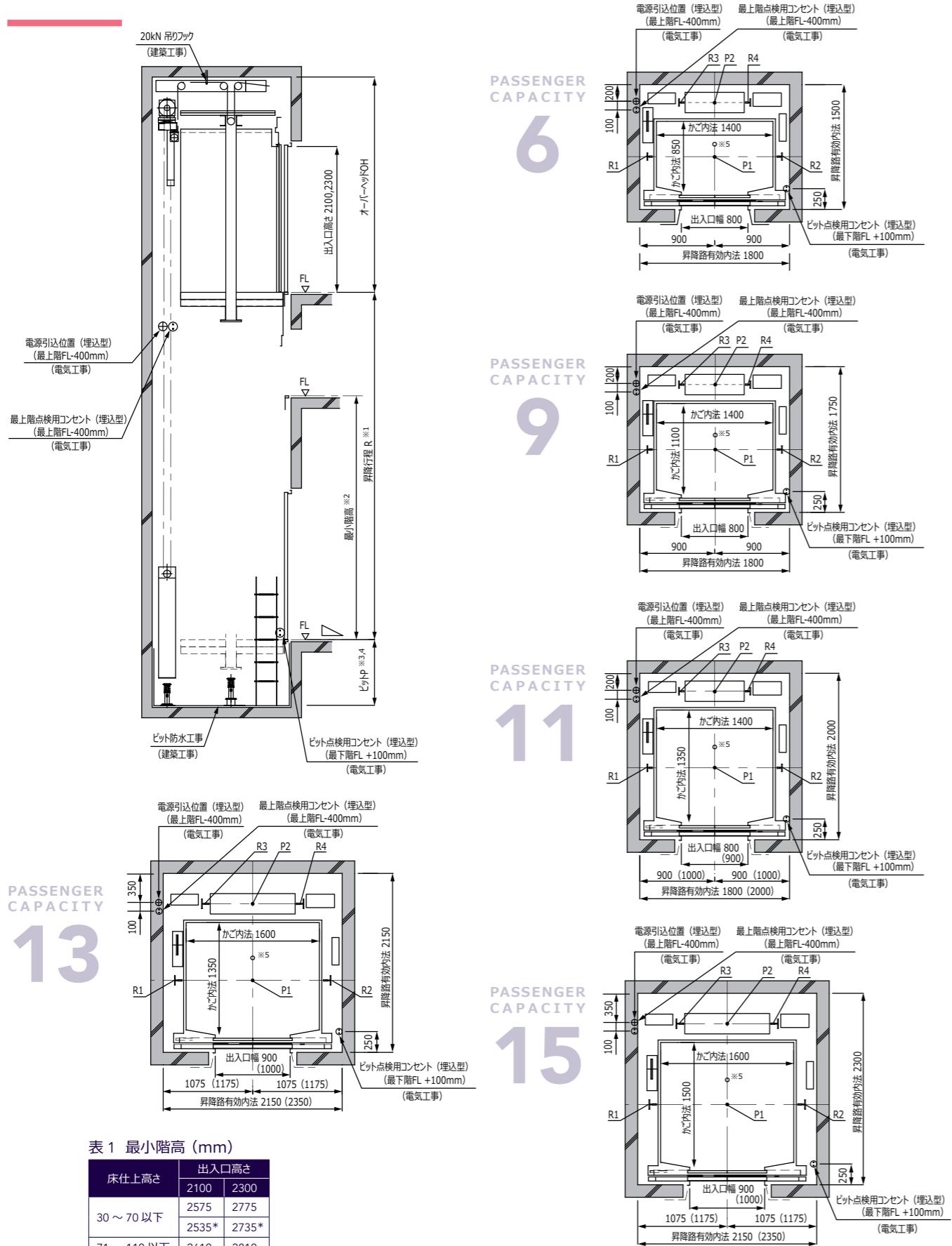


表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ
2100	2300
30 ~ 70 以下	2575 2775
	2535* 2735*
71 ~ 110 以下	2610 2810

* 上記平面図内 () 寸法は、出入口幅が標準+100mm (オプション) 時の昇降路有効寸法です。

表2 寸法 (ピット・オーバーヘッド)、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)			20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)			33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)			最大レール 取付間隔 (mm) *8 かご側 おもり側			
				オーバーヘッド OH (mm)			ピット P (mm)			オーバーヘッド OH (mm)						
				A	B	A,B 以外 ※3,4	A	B	A,B 以外 ※3,4	A	B	A,B 以外 ※3,4				
MP-6-CO.45	6	450	45	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	—	—	—	3050	3050
			60	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	3200 *9	3100 *9	3300 *9	950	3050
			90	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3400 *9	3300 *9	3500 *9	1100	3050
			105	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3550 *9	3450 *9	3650 *9	1200	3050
MP-9-CO.45	9	600	45	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	—	—	—	2700	3050
			60	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	3200 *9	3100 *9	3300 *9	950	2700
			90	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3400 *9	3300 *9	3500 *9	1100	2700
			105	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3550 *9	3450 *9	3650 *9	1200	3050
MP-11-CO.45	11	750	45	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	—	—	—	2350	2900
			60	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	3200 *9	3100 *9	3300 *9	950	2350
			90	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3350 *9	3250 *9	3450 *9	1100	3400 *9	3300 *9	3500 *9	1100	2900
			105	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3450 *9	3350 *9	3550 *9	1200	3550 *9	3450 *9	3650 *9	1200	2900
MP-13-CO.45	13	900	45	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	—	—	—	4100	3750
			60	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	950	3200 *9	3100 *9	3300 *9	1250 *10	4050
			90	3400	3300	3500	1100	3400	3300	3500	1100	3450	3350	3550	1350 *10	4050
			105	3500	3400	3600	1200	3500	3400	3600	1200	3600	3500	3700	1350 *10	3750
MP-15-CO.45	15	1000	45	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	1250 *10	—	—	—	3750	3500
			60	3100 *9	3000 *9	3200 *9	950	3150 *9	3050 *9	3250 *9	1250 *10	3200 *9	3100 *9	3300 *9	1250 *10	3750
			90	3400	3300	3500	1100	3400	3300	3500	1350 *10	3450	3350	3550	1350 *10	3750
			105	3500	3400	3600	1200	3500	3400	3600	1350 *10	3600	3500	3700	1350 *10	3750

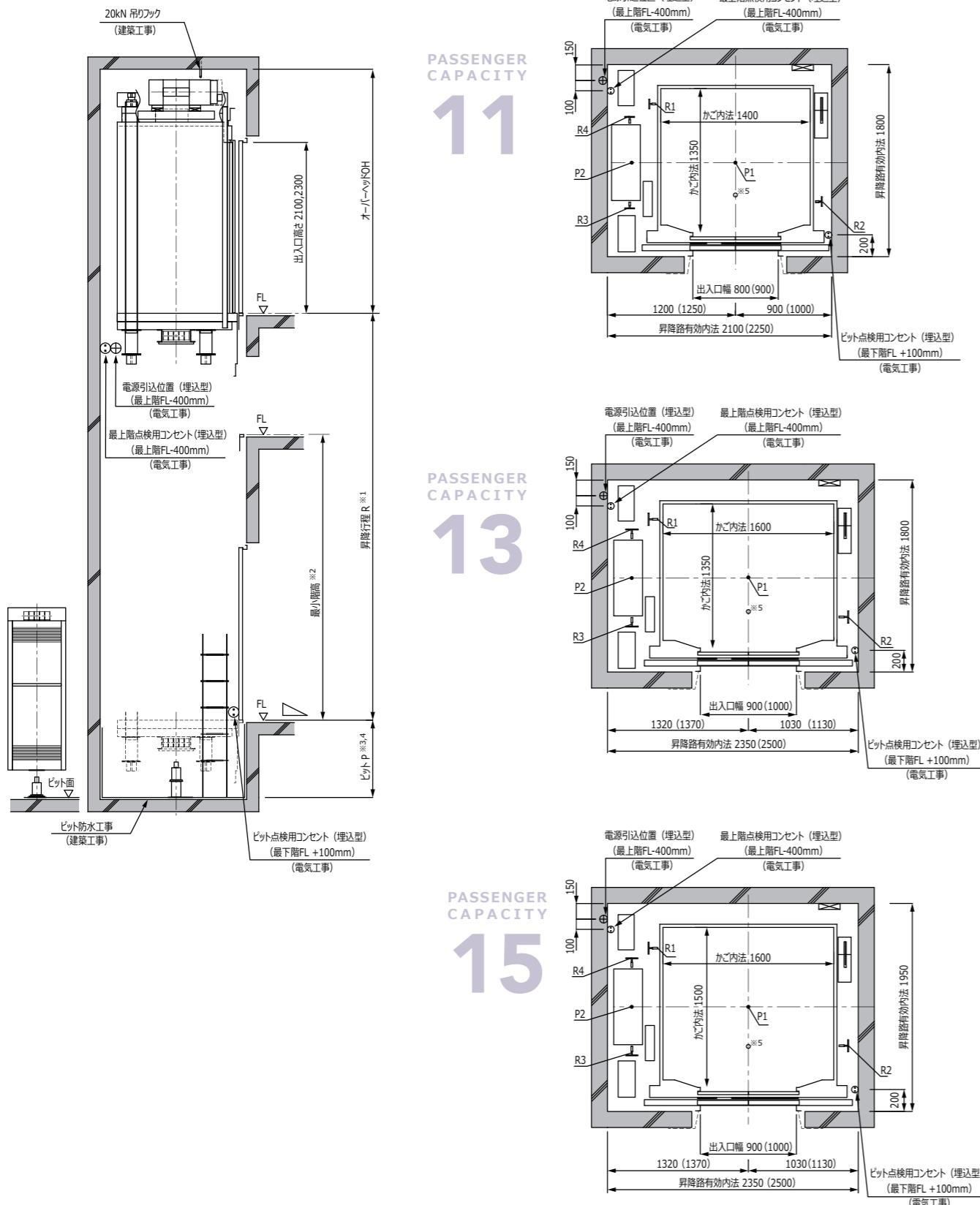
表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランク容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)						接地線サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MP-6-CO.45	57	49	24	24	17	18	2.1	2.9	20	78	112	193	298	494	743	2
MP-6-CO.60	71	62	26	26	20	20	2.8	3.5	30	59	84	145	224	372	560	2
MP-6-CO.90	68	59	26	26	20	20	4.2	4.3	30	43	62	107	166	275	414	2
MP-6-CO.105	73	63	26	26	20	20	4.9	4.8	40	—	53	91	140	233	350	3.5
MP-9-CO.45	68	57	27	27	20	20	2.8	3.4	30	69	98	170	262	435	654	2
MP-9-CO.60	85	72	29	29	22	23	3.7	4.1	30	52	74	128	198	329	494	2
MP-9-CO.90	82	69	29	29	22	23	5.5	5.1	40	—	54	93	143	237	357	3.5
MP-9-CO.105	87	74	29	29	22	23	6.5	5.8	40	—	79	121	201	303	3.5	
MP-11-CO.45 *8	81	67	31	30	23	23	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MP-11-CO.60 *8	101	84	33	33	25	26	4.5	4.9	40							

標準据付図

乗用 一方向出入口 サイドカウンター

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



* 上記平面図内（ ）寸法は、出入口幅が標準+100mm（オプション）時の昇降路有効寸法です。

表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
	2535*	2735*
71 ~ 110 以下	2610	2810

表2 寸法（ピット・オーバーヘッド）、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール 取付間隔 (mm) *8
				オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) ※3,4	
MPS-11-CO.45	11	750	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	950	—
MPS-11-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	950	3100 ※9
MPS-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350
MPS-11-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500
MPS-13-CO.45	13	900	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	950	—
MPS-13-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	950	3100 ※9
MPS-13-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350
MPS-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500
MPS-15-CO.45	15	1000	45	3000 ※9	3100 ※9	950	3000 ※9	3100 ※9	1250 ※10	—
MPS-15-CO.60			60	3000 ※9	3100 ※9	950	3050 ※9	3150 ※9	1250 ※10	3200 ※9
MPS-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 ※10	3450
MPS-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 ※10	3600

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機 容量 (kW)	トランス 容量 (kVA)	電源側 遮断器 定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)						接地線 サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MPS-11-CO.45 *8	80	67	7	30	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPS-11-CO.60 *8	98	82	10	34	44	42	4.5	4.9	40	—	58	100	155	257	386	3.5
MPS-11-CO.90 *8	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	—	—	74	115	190	286	3.5
MPS-11-CO.105 *8	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	—	—	63	97	161	242	3.5
MPS-13-CO.45	90	74	7	33	43	42	4.2	4.5	30	—	75	130	200	332	499	2
MPS-13-CO.60	113	93	10	36	46	45	5.5	5.6	40	—	—	97	149	248	372	3.5
MPS-13-CO.90	109	89	10	36	46	45	8.3	7.5	60	—	—	110	182	274	355	3.5
MPS-13-CO.105	116	95	10	36	46	45	9.6	8.6	60	—	—	93	154	232	355	3.5
MPS-15-CO.45	101	82	7	35	45	43	4.5	4.8	40	—	71	122	189	313	471	3.5
MPS-15-CO.60	126	103	10	38	49	47	6.2	6.1	50	—	—	91	141	233	351	3.5
MPS-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	—	—	—	104	173	260	3.5
MPS-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	—	—	—	88	146	220	5.5

*1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。

*2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です（有償付加仕様）。

*3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。

*4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。

*5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。

*6 天井仕様がダウニライ、デコラティブ、アルコープ、スクリーンシェードの場合は。

*7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。

*8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。

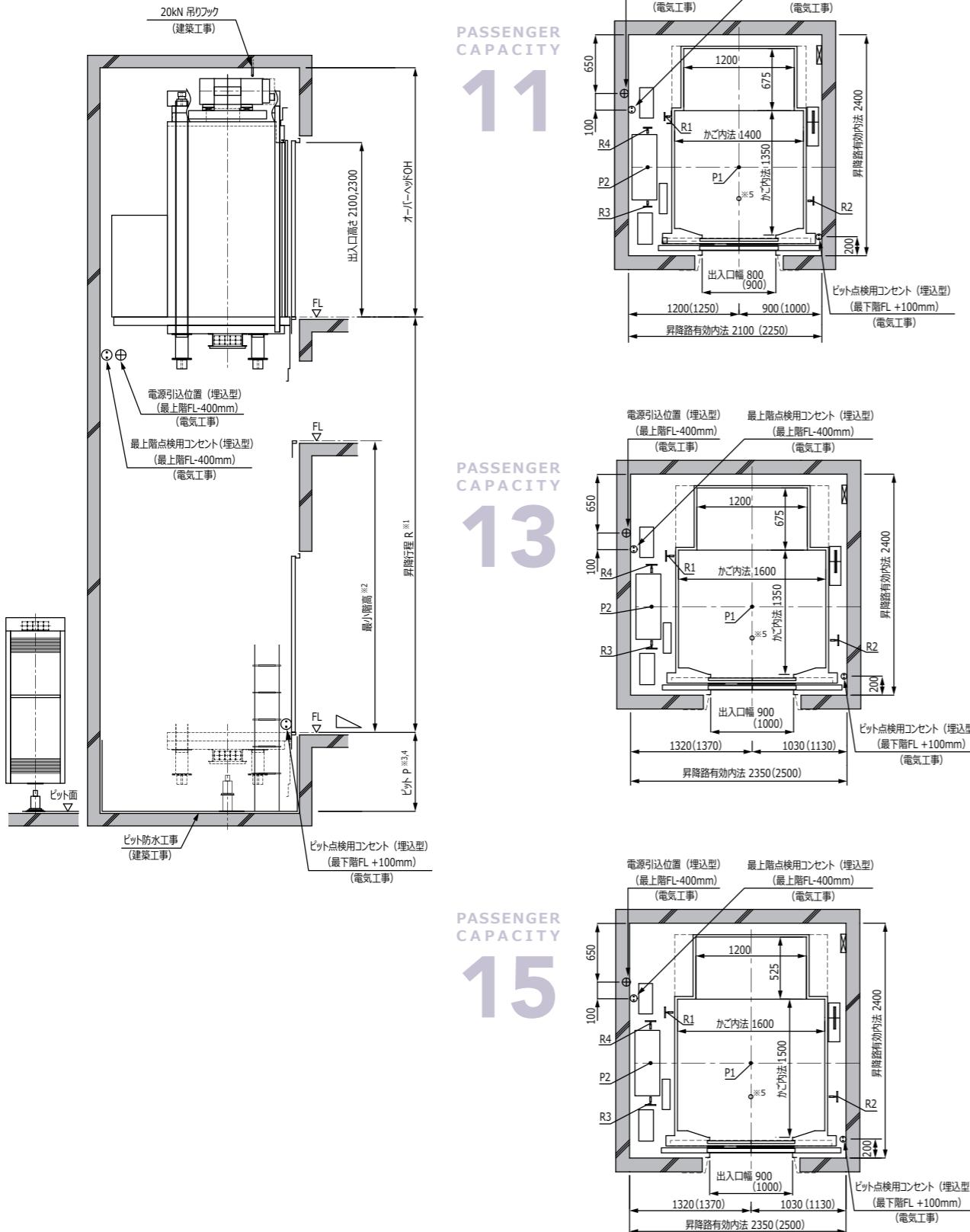
*9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。

*10 コンペチーン付となります。

- 速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります（13、15人乗りの場合を除く）。
- RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
- 建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
- クーラー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加になります。
- 物件仕様により、標準のガイドルームサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります（11人乗りの場合）。

標準据付図 乗用 一方向出入口 サイドカウンター トランク付

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



* 上記平面図内（ ）寸法は、出入口幅が標準+100mm（オプション）時の昇降路有効寸法です。

表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
71 ~ 110 以下	2535*	2735*
	2610	2810

表2 寸法（ピット・オーバーヘッド）、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)			20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)			33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)			最大レール 取付間隔 (mm) * 8
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm)	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm)	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm)	
				スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※ 6,7	※ 3,4	スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※ 6,7	※ 3,4	スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記以外 ※ 6,7	※ 3,4	
MPT-11-CO.45	11	750	45	3000 * 9	3100 * 9	950	3000 * 9	3100 * 9	950	—	—	—	2500 2750
MPT-11-CO.60			60	3000 * 9	3100 * 9	950	3050 * 9	3150 * 9	950	3100 * 9	3200 * 9	950	2500 2750
MPT-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1150	2500 2750
MPT-11-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1250	2500 2750
MPT-13-CO.45	13	900	45	3000 * 9	3100 * 9	950	3000 * 9	3100 * 9	950	—	—	—	4200 4200
MPT-13-CO.60			60	3000 * 9	3100 * 9	950	3050 * 9	3150 * 9	950	3100 * 9	3200 * 9	1250 * 10	4200 4200
MPT-13-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450	1350 * 10	4200 4200
MPT-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600	1350 * 10	4200 4200
MPT-15-CO.45	15	1000	45	3000 * 9	3100 * 9	950	3000 * 9	3100 * 9	1250 * 10	—	—	—	3850 3900
MPT-15-CO.60			60	3000 * 9	3100 * 9	950	3050 * 9	3150 * 9	1250 * 10	3100 * 9	3200 * 9	1250 * 10	3850 3900
MPT-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 * 10	3350	3450	1350 * 10	3850 3900
MPT-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 * 10	3500	3600	1350 * 10	3850 3900

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線 (200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機 容量 (kW)	トランス 容量 (kVA)	電源側 遮断器 定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)						接地線 サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MPT-11-CO.45 * 8	80	67	7	30	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPT-11-CO.60 * 8	98	82	10	34	44	42	4.5	4.9	40	—	58	100	155	257	386	3.5
MPT-11-CO.90 * 8	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	—	—	74	115	190	286	3.5
MPT-11-CO.105 * 8	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	—	—	63	97	161	242	3.5
MPT-13-CO.45	90	74	7	33	43	42	4.2	4.5	30	—	75	130	200	332	499	2
MPT-13-CO.60	113	93	10	36	46	45	5.5	5.6	40	—	—	97	149	248	372	3.5
MPT-13-CO.90	109	89	10	36	46	45	8.3	7.5	60	—	—	—	110	182	274	3.5
MPT-13-CO.105	116	95	10	36	46	45	9.6	8.6	60	—	—	—	93	154	232	3.5
MPT-15-CO.45	101	82	7	34	45	43	4.5	4.8	40	—	71	122	189	313	471	3.5
MPT-15-CO.60	126	103	10	38	49	47	6.2	6.1	50	—	—	91	141	233	351	3.5
MPT-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	—	—	—	104	173	260	3.5
MPT-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	—	—	—	88	146	220	5.5

* 1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。

* 2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です（有償付加仕様）。

* 3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。

* 4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。

* 5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。

* 6 天井仕様がダウンライト、デコラティブ、アルコープ、スクリーンシェードの場合は。

* 7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となります。

* 8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。

* 9 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。

*10 コンペチーン付となります。

- 速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行き寸法に50mmを加えた寸法となります（13、15人乗りの場合を除く）。

- RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。

- 建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。

- クーラー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加になります。

- 物件仕様により、標準のガイドルームサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります（11人乗りの場合）。

標準据付図

乗用 二方向出入口 サイドカウンター

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

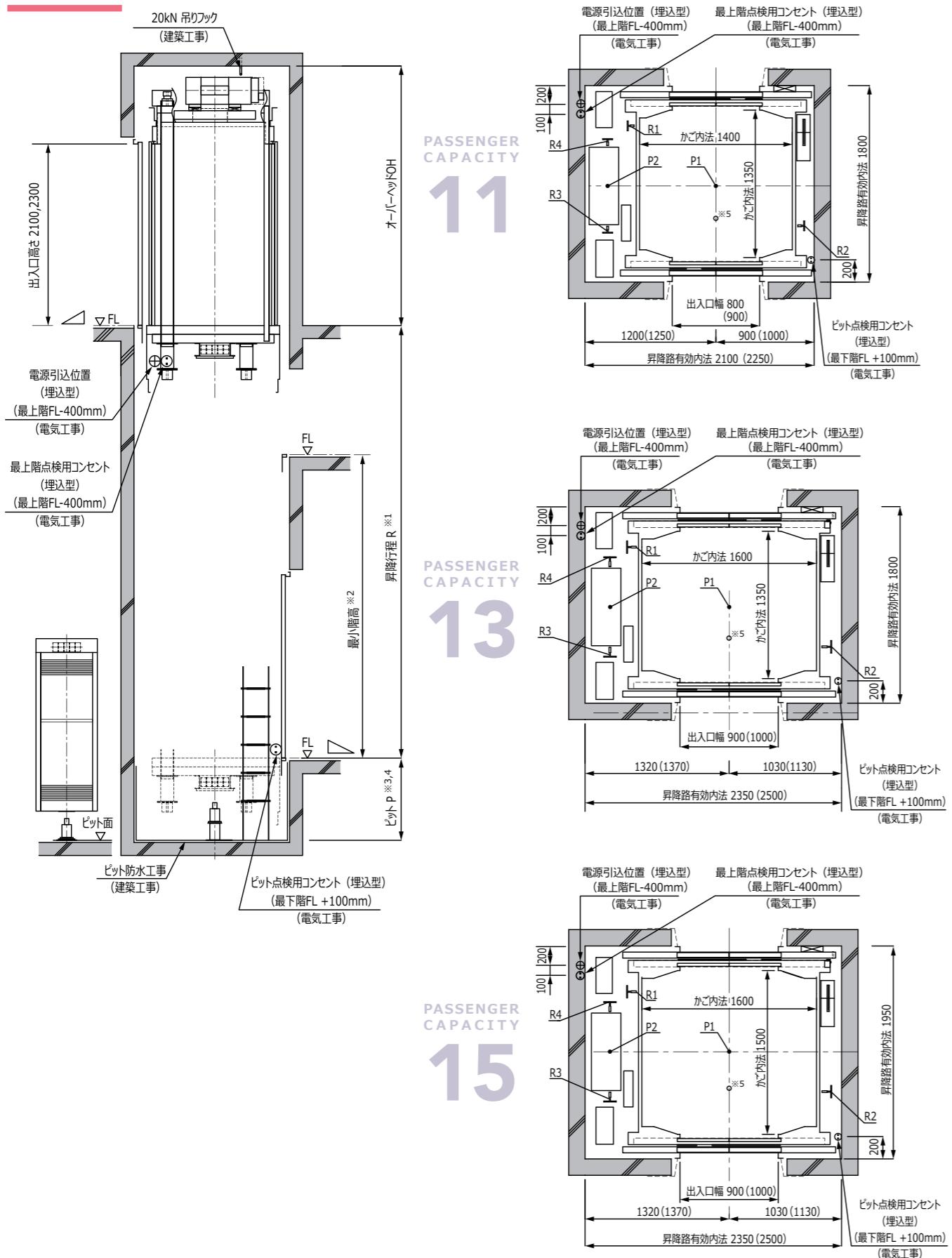


表 1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ	
	2100	2300
30 ~ 70 以下	2575	2775
	2535*	2735*
71 ~ 110 以下	2610	2810

表2 寸法（ピット・オーバーヘッド）一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール 取付間隔 (mm) ≈ 8	
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※ 3,4	オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) ※ 3,4	オーバーヘッド OH (mm)	
				スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記 以外 ※ 6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記 以外 ※ 6,7		スタンダード (PGS-3) アクリルフラット (PGS-2) アルバ (PGX-2)	左記 以外 ※ 6,7
MPD-11-CO.45	11	750	45	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	—	—
MPD-11-CO.60			60	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3050 ※ 9	3150 ※ 9	950	3100 ※ 9	3200 ※ 9
MPD-11-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450
MPD-11-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600
MPD-13-CO.45	13	900	45	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	—	—
MPD-13-CO.60			60	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3050 ※ 9	3150 ※ 9	950	3100 ※ 9	3200 ※ 9
MPD-13-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1150	3350	3450
MPD-13-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1250	3500	3600
MPD-15-CO.45	15	1000	45	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3000 ※ 9	3100 ※ 9	1250 ※ 10	—	—
MPD-15-CO.60			60	3000 ※ 9	3100 ※ 9	950	3050 ※ 9	3150 ※ 9	1250 ※ 10	3100 ※ 9	3200 ※ 9
MPD-15-CO.90			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 ※ 10	3350	3450
MPD-15-CO.105			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 ※ 10	3500	3600

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線(200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機 容量 (kW)	トランス 容量 (kVA)	電源側 遮断器 定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)						接地線 サイズ (mm ²)
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MPD-11-CO.45 ^{※8}	77	64	7	31	40	39	3.5	3.9	30	54	78	134	207	344	517	2
MPD-11-CO.60 ^{※8}	95	80	10	34	44	42	4.5	4.9	40	—	58	100	155	257	386	3.5
MPD-11-CO.90 ^{※8}	96	81	10	34	44	42	6.9	6.5	50	—	—	74	115	190	286	3.5
MPD-11-CO.105 ^{※8}	104	87	10	34	44	42	8.1	7.5	60	—	—	63	97	161	242	3.5
MPD-13-CO.45	86	71	7	33	43	42	4.2	4.5	30	—	75	130	200	332	499	2
MPD-13-CO.60	106	87	10	36	46	45	5.5	5.6	40	—	—	97	149	248	372	3.5
MPD-13-CO.90	108	89	10	36	46	45	8.3	7.5	60	—	—	—	110	182	274	3.5
MPD-13-CO.105	116	95	10	36	46	45	9.6	8.6	60	—	—	—	93	154	232	3.5
MPD-15-CO.45	96	78	7	34	45	44	4.5	4.8	40	—	71	122	189	313	471	3.5
MPD-15-CO.60	118	97	10	38	49	47	6.2	6.1	50	—	—	91	141	233	351	3.5
MPD-15-CO.90	120	98	10	38	49	47	9.2	8.1	60	—	—	—	104	173	260	3.5
MPD-15-CO.105	129	106	10	38	49	47	11	9.3	75	—	—	—	88	146	220	5.5

※1 昇降行程 Rが7.9m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。

※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブラケット使用の場合です（有償付加仕様）。

※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。

※ 4 ピット寸法の最大は1550mmになります。またエレベーターかご床の仕上厚が6mmを超える場合は、ピット寸法は標準+50mmとなります。

※ 5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。

※ 6 天井仕様がダウンライト、デコラティブ、アルコープ、スクリーンシェードの場合です。

※7 かご天井高さ+200mmの場合、上記オーバーヘッド寸法に+200mm追加となり

※8 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。

※9 二重防振仕様の場合、オーバー

- ※10 コンペチョン付となります。

 - ・速度毎分90、105mの場合の昇降路有効寸法は左記間口、奥行寸法に50mmを加えた寸法となります（13、15人乗りの場合を除く）。
 - ・RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21（N/mm²）以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
 - ・建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。
 - ・物件仕様により、標準のガイドルールサイズが適用出来ない場合、間口が+50mmとなります（11人乗りの場合）。
 - ・クーラー付の場合、上記オーバーヘッド寸法に+150mm追加になります。
 - ・最下階乗場戸と同一方向の乗場戸が上階に一つもない場合、ピット深さ標準+480mmまたは点検口を設置してください。

標準据付図 寝台用 一方向出入口

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

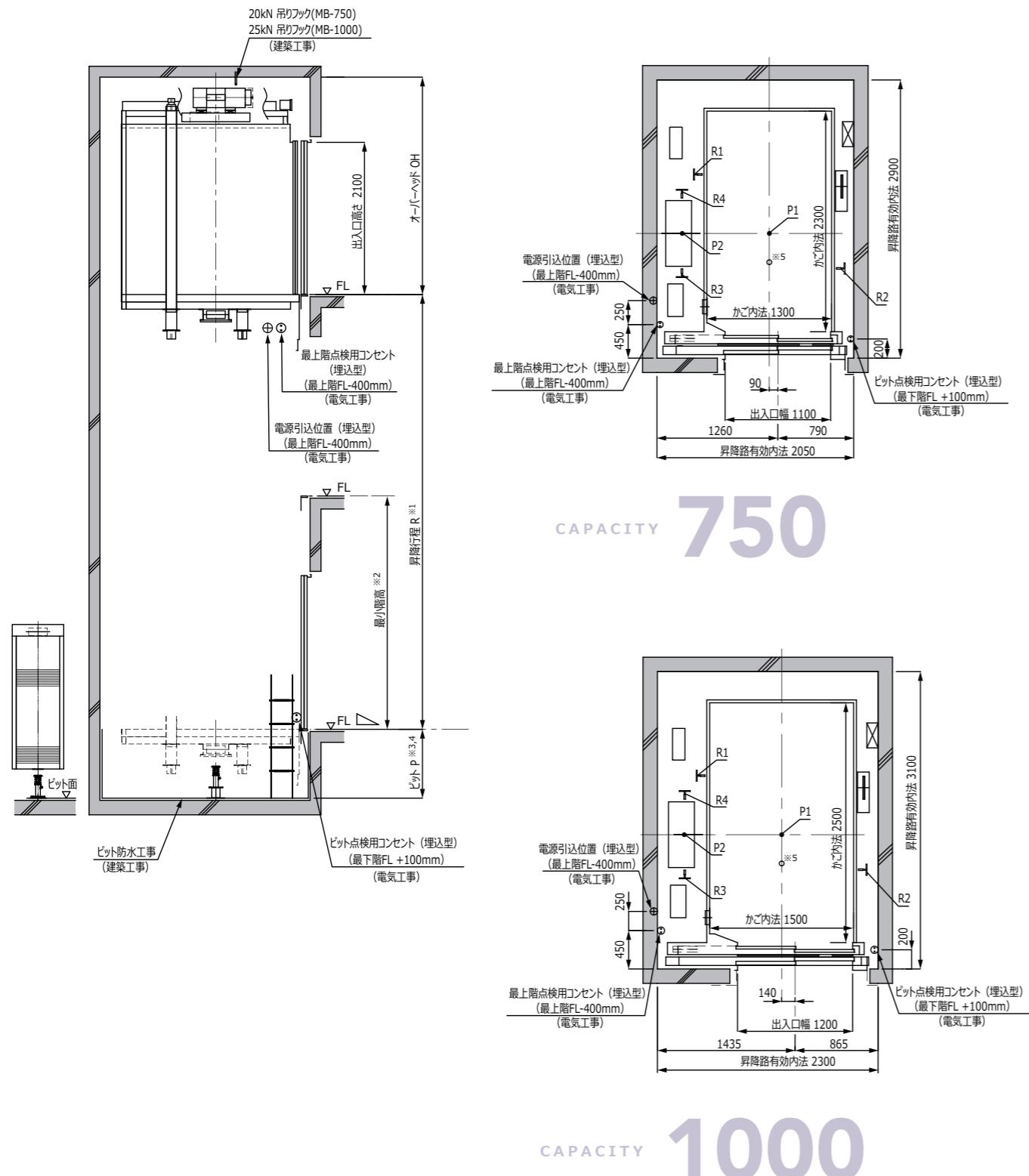


表1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ
2100	2100
50 以下	2680
	2640*
51 ~ 110 以下	2755*

表2 寸法(ピット・オーバーヘッド)一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール取付間隔 (mm)※6	
				オーバーヘッド OH (mm) ※3,4	ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm) ※3,4	ピット P (mm) ※3,4	オーバーヘッド OH (mm) ※3,4	ピット P (mm) ※3,4	かご側	おもり側
MB-750-2S.45	11	750	45	3000※7	3100※7	950	3000※7	3100※7	1250※8	—	—
			60	3000※7	3100※7	950	3050※7	3150※7	1250※8	3100※7	3200※7
			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350※8	3350	3450
			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350※8	3500	3600
MB-1000-2S.45	15	1000	45	3000※7	3100※7	950	3000※7	3100※7	1250※8	—	—
			60	3000※7	3100※7	950	3050※7	3150※7	1250※8	3100※7	3200※7
			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350※8	3350	3450
			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350※8	3500	3600

表3 荷重・電源設備一覧 1台1回線(200V系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機 容量 (kW)	トランス 容量 (kVA)	電源側 遮断器 定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)					設置線 サイズ (mm ²)	
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				55 mm ²	8 mm ²	14 mm ²	22 mm ²	38 mm ²	60 mm ²	
MB-750-2S.45	92	79	6	31	40	39	3.5	3.8	30	62	89	154	238	395	594	2
MB-750-2S.60	115	98	9	35	44	43	4.5	4.8	40	—	66	114	177	293	441	3.5
MB-750-2S.90	111	95	9	35	44	43	6.9	6.3	50	—	—	84	129	214	322	3.5
MB-750-2S.105	119	101	9	35	44	43	8.1	7.2	50	—	—	70	108	180	271	3.5
MB-1000-2S.45	99	81	6	35	44	43	4.5	4.4	30	55	79	137	212	351	528	2
MB-1000-2S.60	123	101	9	38	48	47	6.2	5.6	40	—	—	102	158	262	394	3.5
MB-1000-2S.90	119	98	9	38	48	47	9.2	7.9	60	—	—	—	109	182	273	3.5
MB-1000-2S.105	127	104	9	38	48	47	11	9	75	—	—	—	93	154	231	5.5

※1 昇降行程 Rが8.8m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。

※2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブレード使用の場合です（有償付加仕様）。

※3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。

※4 ピット寸法の最大は1550mmになります。

※5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。

※6 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。

レールの水平荷重、最大取付間隔はH25国告1047号（水平加速度0.6、地域係数1.0）に準じ算出しています。

※7 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。

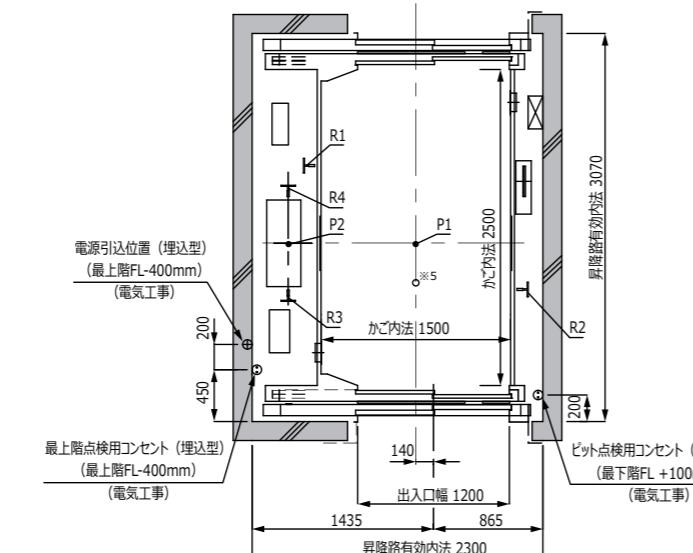
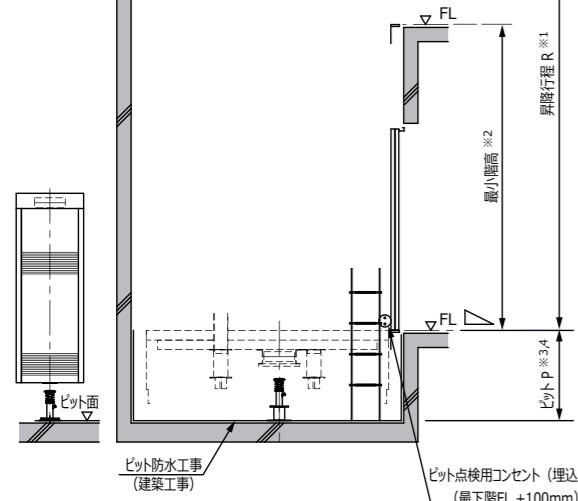
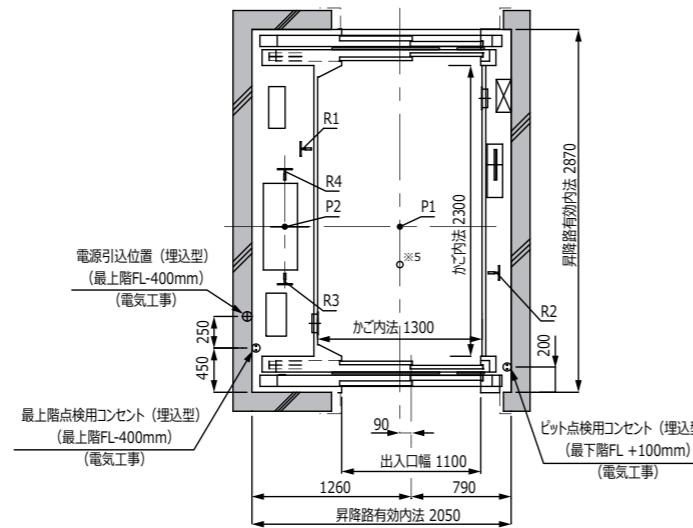
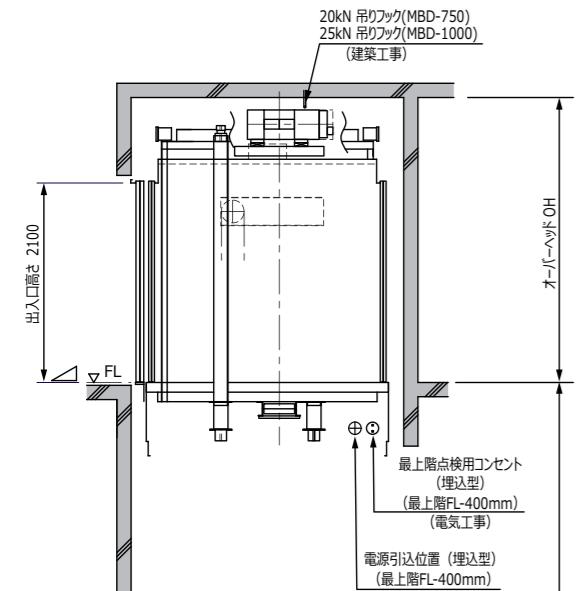
※8 コンペチーン付となります。

RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²)以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。

建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。

標準据付図 寝台用 二方向出入口

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。



CAPACITY
1000

表 1 最小階高 (mm)

床仕上高さ	出入口高さ		
	2100	2680	2640*
50 以下			
51 ~ 110 以下	2755*		

表 2 寸法 (ピット・オーバーヘッド) 一覧、レール最大取付間隔一覧

機種名	定員 (人)	積載量 (kg)	速度 (m/min)	昇降行程 R ≤ 20 (m)		20 < 昇降行程 R ≤ 33 (m)		33 < 昇降行程 R ≤ 50 (m)		最大レール取付間隔 (mm) *6		
				オーバーヘッド OH (mm)		ピット P (mm) *3,4	オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) *3,4	オーバーヘッド OH (mm)	ピット P (mm) *3,4	かご側	おもり側
				アクリル フラット / アルバ	アルコープ	アクリル フラット / アルバ	アルコープ	アクリル フラット / アルバ	アルコープ	アクリル フラット / アルバ	アルコープ	
MBD-750-2S.45	11	750	45	3000 *7	3100 *7	950	3000 *7	3100 *7	1250 *8	-	-	3950 3650
			60	3000 *7	3100 *7	950	3050 *7	3150 *7	1250 *8	3100 *7	3200 *7	3950 3650
			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 *8	3350	3450	3950 3650
			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 *8	3500	3600	3950 3650
MBD-1000-2S.45	15	1000	45	3000 *7	3100 *7	950	3000 *7	3100 *7	1250 *8	-	-	3800 3650
			60	3000 *7	3100 *7	950	3050 *7	3150 *7	1250 *8	3100 *7	3200 *7	3800 3650
			90	3300	3400	1150	3300	3400	1350 *8	3350	3450	3800 3650
			105	3450	3550	1250	3450	3550	1350 *8	3500	3600	3800 3650

表 3 荷重・電源設備一覧 1台 1回線 (200V 系)

機種名	ピット部衝撃荷重 (kN)		レール下部荷重 (kN)				電動機容量 (kW)	トランス容量 (kVA)	電源側遮断器定格 (A)	動力電源線の最大こう長 (IV / VV 線の場合) (m)					設置線サイズ (mm²)	
	かご側 P1	おもり側 P2	R1	R2	R3	R4				5.5 mm²	8 mm²	14 mm²	22 mm²	38 mm²	60 mm²	
MBD-750-2S.45	88	75	6	31	40	39	3.5	3.8	30	62	89	154	238	395	594	2
MBD-750-2S.60	109	92	9	35	44	43	4.5	4.8	40	-	66	114	177	293	441	3.5
MBD-750-2S.90	110	94	9	35	44	43	6.9	6.3	50	-	-	84	129	214	322	3.5
MBD-750-2S.105	119	101	9	35	44	43	8.1	7.2	50	-	-	70	108	180	271	3.5
MBD-1000-2S.45	98	80	6	35	44	43	4.5	4.4	30	55	79	137	212	351	528	2
MBD-1000-2S.60	121	99	9	38	48	47	6.2	5.6	40	-	-	102	158	262	394	3.5
MBD-1000-2S.90	123	101	9	38	48	47	9.2	7.9	60	-	-	-	109	182	273	3.5
MBD-1000-2S.105	132	108	9	38	48	47	11	9	75	-	-	-	93	154	231	5.5

*1 昇降行程 Rが8.8m未満の場合は昇降路寸法が広がる場合がありますので別途ご相談ください。

*2 最小階高は表1でご確認ください。*はスペシャルブレード使用の場合です（有償付加仕様）。

*3 昇降路有効内法はピット防水工事後の有効寸法です。

*4 ピット寸法の最大は1550mmになります。

*5 平面図内の "○" は吊りフック取付け位置を示します。

*6 仕様によっては数値が変更になる場合があります。詳細は別途ご相談ください。

レールの水平荷重、最大取付間隔はH25国告1047号（水平加速度0.6、地域係数1.0）に準じ算出しています。

*7 二重防振仕様の場合、オーバーヘッド寸法に+50mm追加になります。

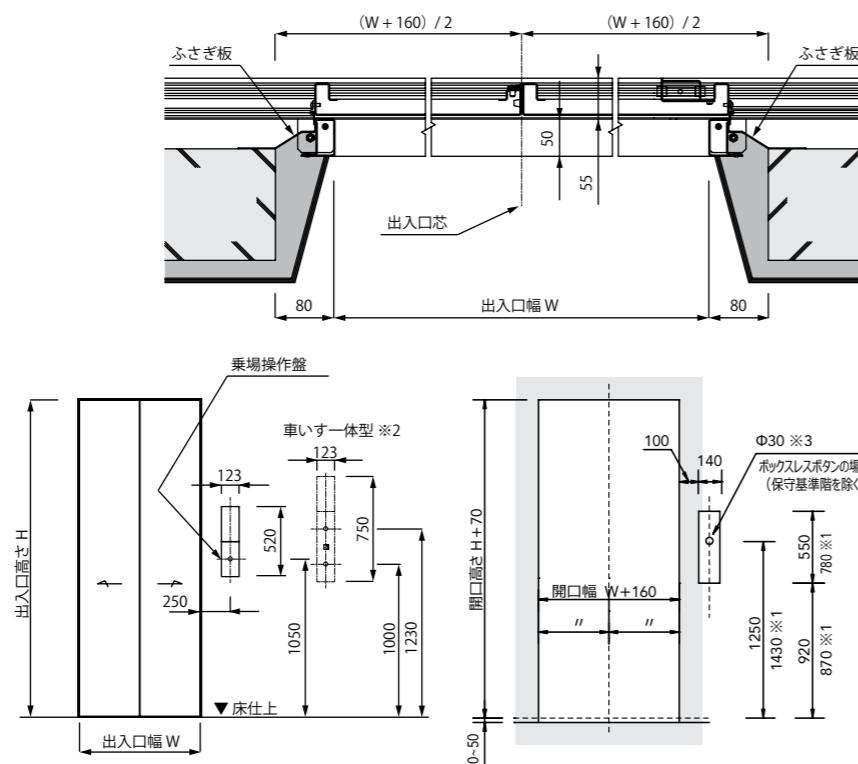
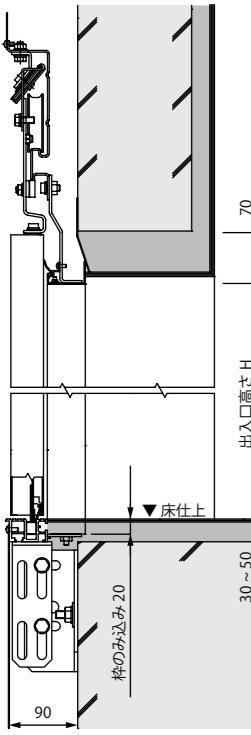
*8 コンペチション付となります。

- 最下階乗場戸と同一方向の乗場戸が上階に一つもない場合、ピット深さ標準+480mmまたは点検口を設置してください。
- RC構造の場合には、普通コンクリート構造FC21 (N/mm²) 以上、壁厚は150mm以上としてください。左記以外の場合は別途ご相談ください。
- 建物が鉄骨構造またはPC構造の場合は別途ご相談ください。

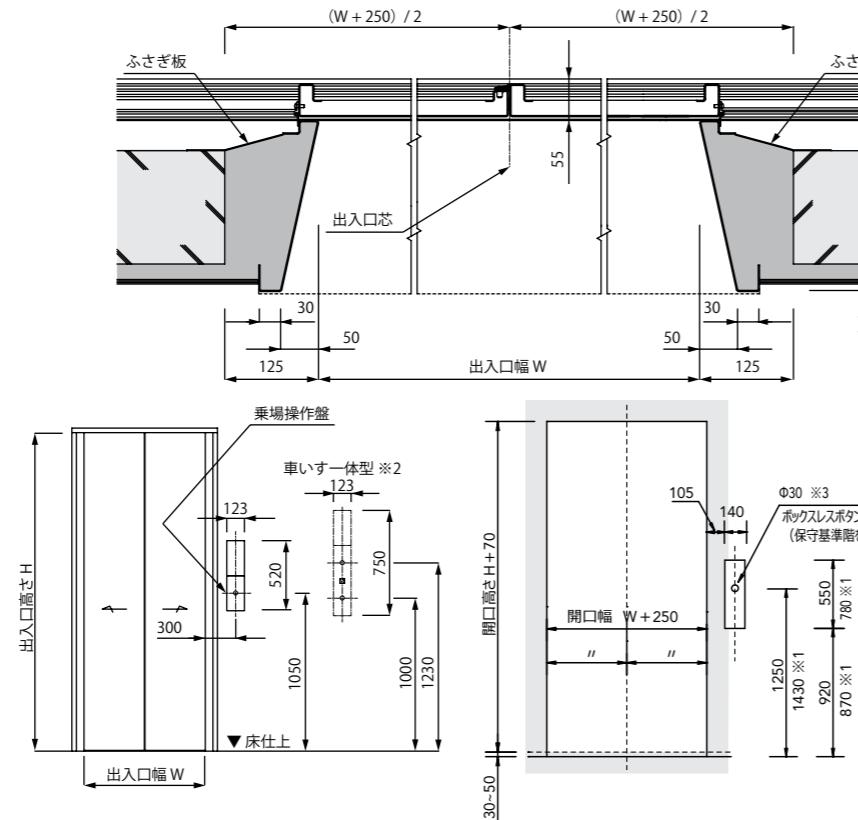
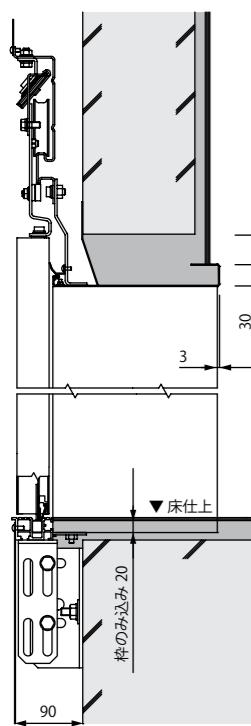
乗場詳細図 乗用

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

小枠



大枠

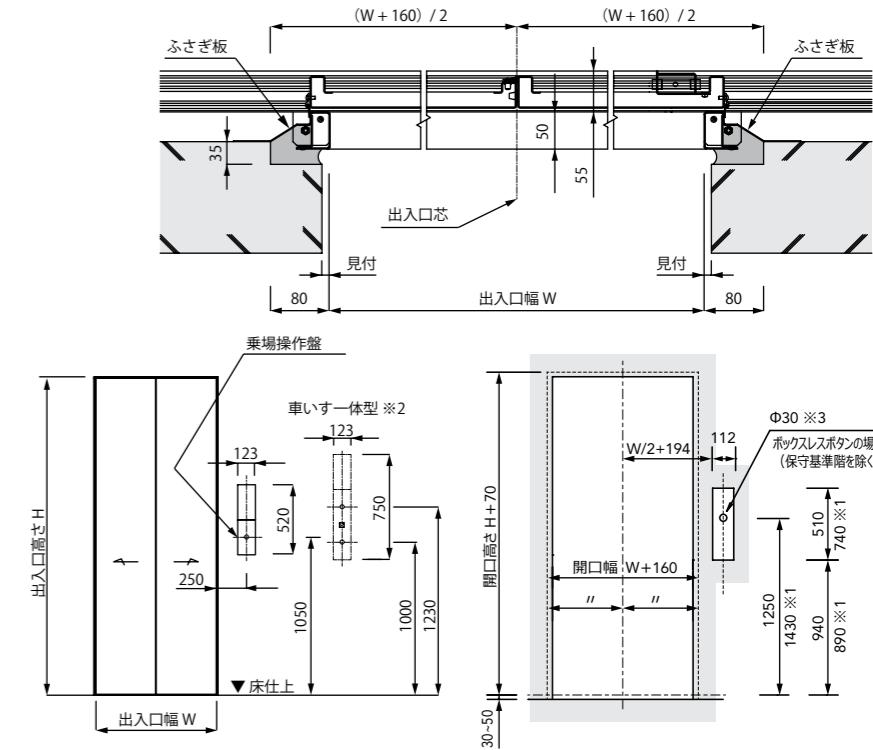
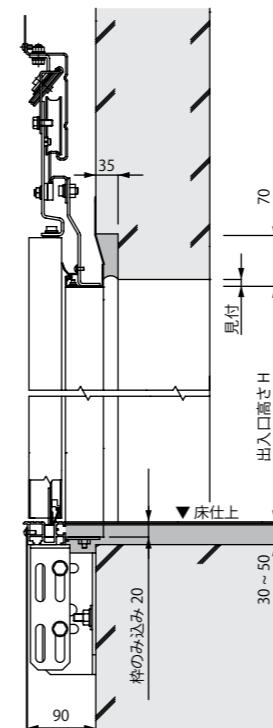


※1 乗場操作盤が車いす一体型の場合の寸法です。

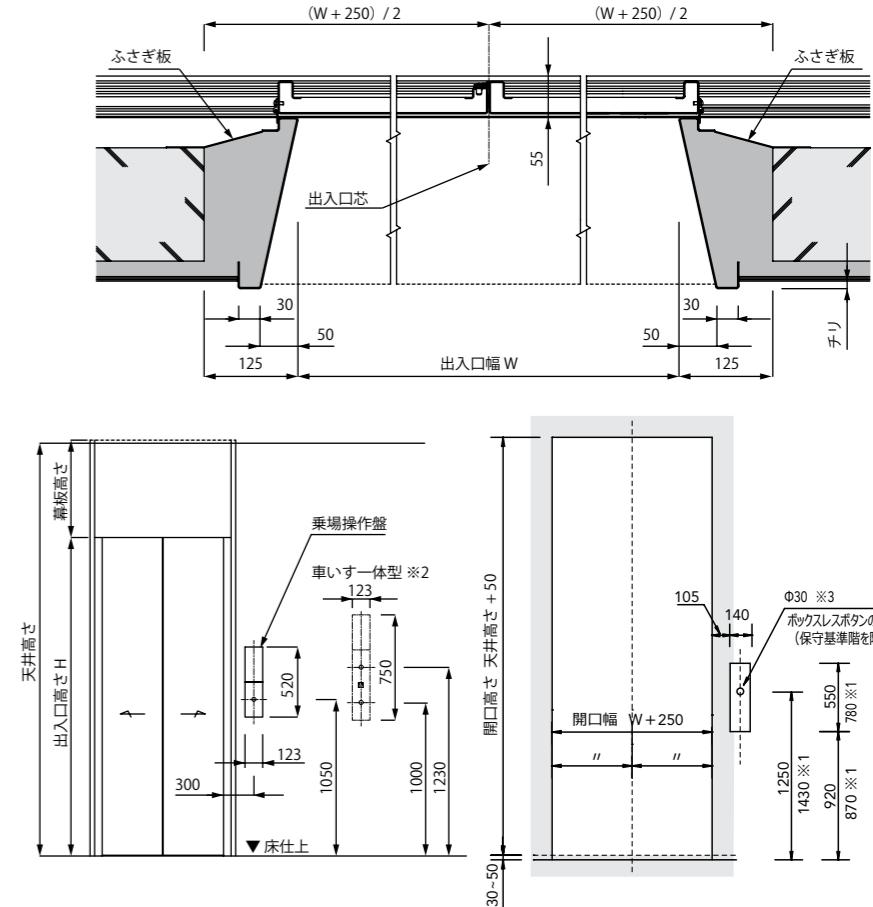
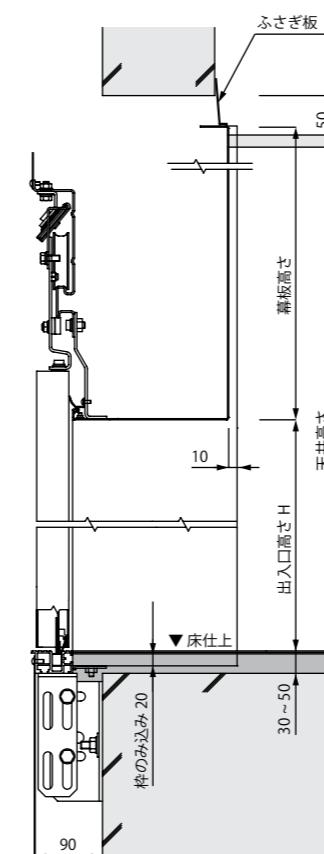
※2 有償付加仕様です。

※3 インジケーターが液晶タイプ2の場合は孔径φ50、高さは1265mm（車いす一体型の場合は1445mm）になります。

小枠（仕上無）



大枠幕板付



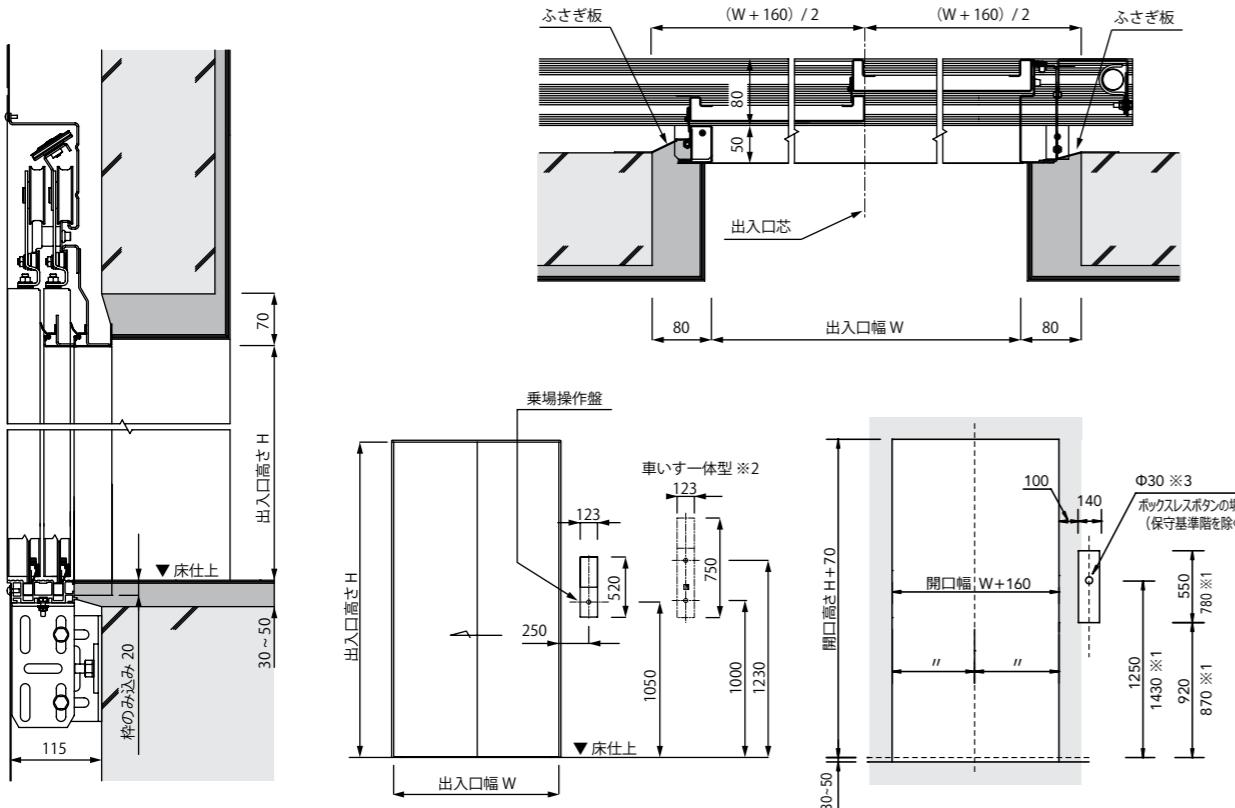
機種別出入口寸法一覧 【】は有償付加仕様

機種	出入口幅 W (mm)	出入口高さ H (mm)
MP-6, MP-9	800	2100
MP(S,T,D)-11	800【900】	2100【2300】
MP(S,T,D)-13, MP(S,T,D)-15	900【1000】	1430【1250】

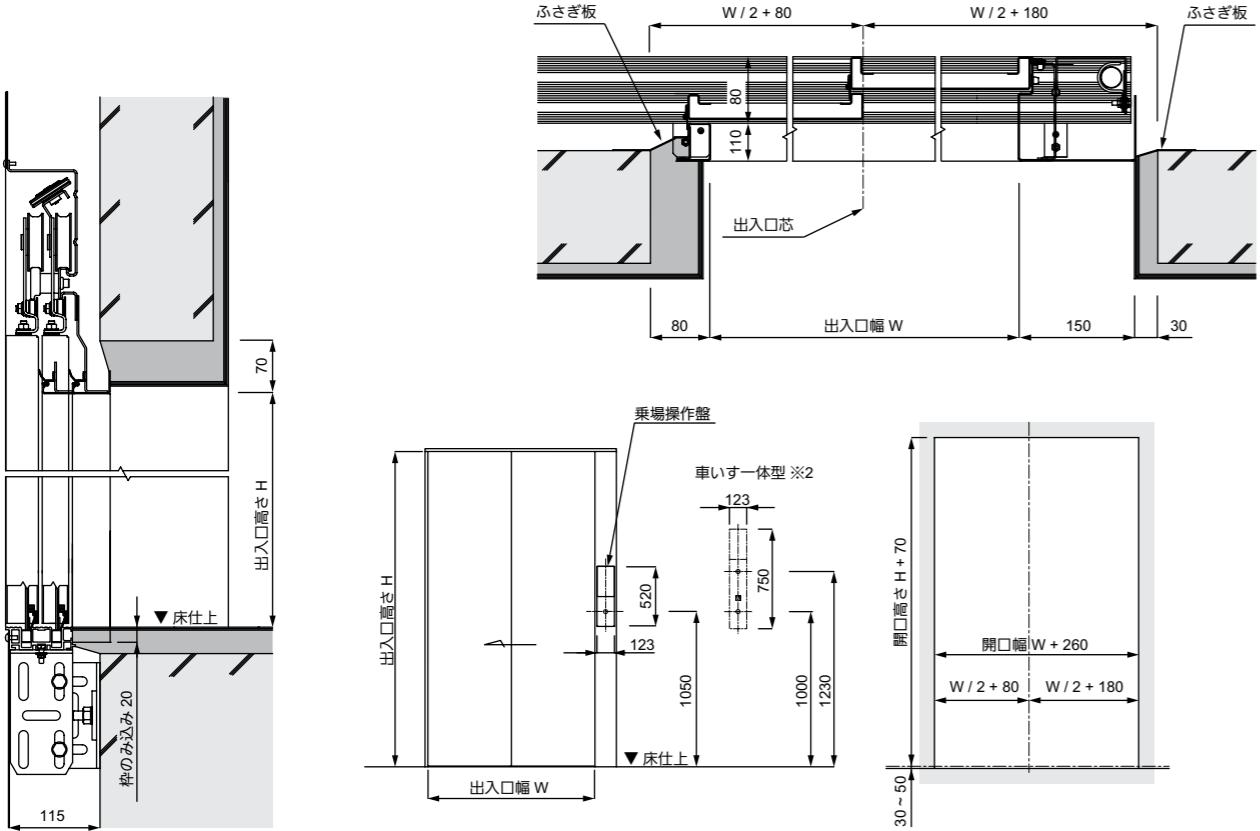
乗場詳細図 寝台用

鉄骨構造の場合は、別冊「エレベーター設計施工の資料」をご参照ください。

小粹



广粹

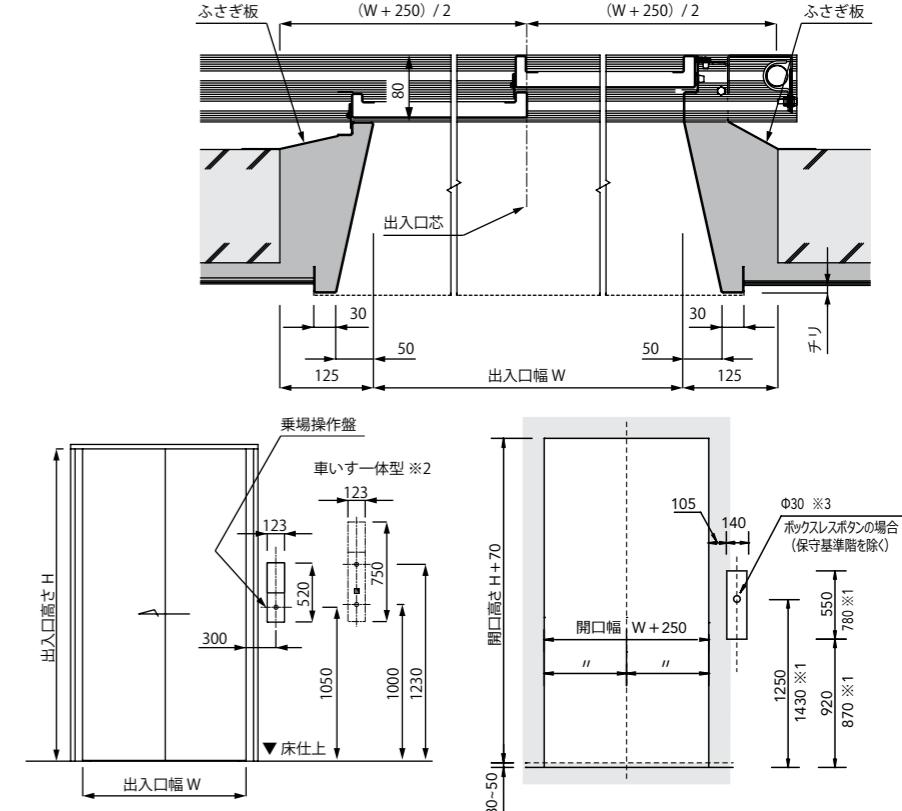
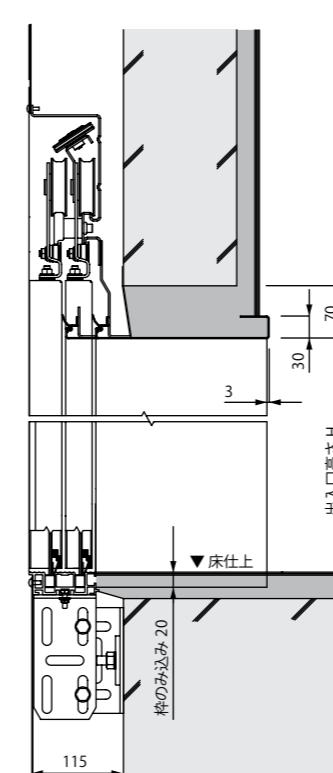


※1 乗場操作盤が車いす一体型の場合の寸法です。

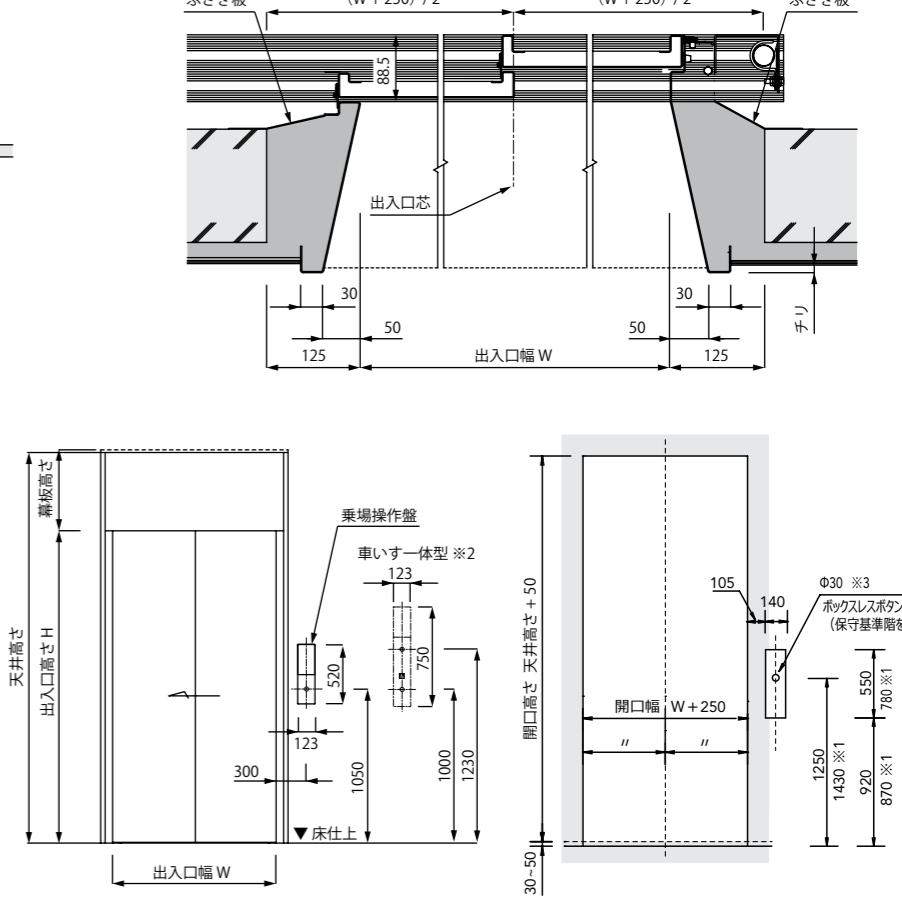
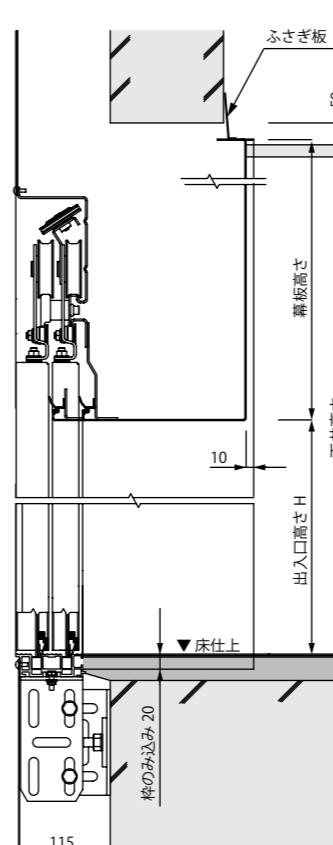
※2 有償付加仕様です。

※3 インジケーターが液晶タイプ2の場合は孔径φ50、高さは1265mm（車いす一体型の場合は1445mm）になります。

大粹



大枠幕板付



機種別出入口寸法一覧

機種	出入口幅 W (mm)	出入口高さ H (mm)
MB(D)-750	1100	2100
MB(D)-1000	1200	

除外工事一覧

下記項目は本請負工事に含んでおりませんので、ご留意願います。

1. 昇降路関係

1.1. コンクリート（RC&SRC）構造

- 1) 昇降路のコンクリート厚さは150mm以上とし、後打ちアンカーが施工可能な築造工事
- 2) 車体誤差が25mm以上あるときはつり工事及び補修工事

3) 間仕切り及び中間ビーム設置工事

4) 敷居持出し工事

1.2. コンクリート（PC）・鉄骨（S）構造

- 1) 各階の中間ビーム及びベース・フースプレート設置工事（階高が高い場合の階間に、レールラケットを取付けるための下地鋼材・立柱設置工事を含む）
- 2) 敷居受け及びドアレール取付金具設置工事

3) 各階出入機器（三方枠・押釦・インジケータなど）取付用下地山形鋼材の設置工事

4) 昇降路内鉄骨材の耐火処理工事

1.3. 共通（RC, S&SRC構造）

- 1) 各階出入機器（三方枠・インジケータ・押釦・インターホン取付ボックスなど）の取付用穴あけ工事
- 2) 各階乗場関係機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事

3) 各階乗場の三方枠と壁間のモルタル詰め及び耐火処理工事

4) ピット内防水工事（必要に応じ、排水処理工事を含む）

5) ピットが深すぎる場合の埋め戻し工事

6) ピット下を使用する場合の建築躯体設置工事

7) 併設されたエレベーターのピット間仕切壁工事

8) ピット点検用出入口またはタラップの設置工事

9) 急行ゾーンのあるときの非常時救出口及び出入口設置工事

10) 急行ゾーンのある不停止階部分のご床先から昇降路壁まで125mm以下とする工事

11) 昇降路頂部の吊りワックまたはトロリーピーム取付工事

12) 昇降路内建築工事設床用（水平養生）の金網、デッキプレートなどの撤去工事

13) 昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）

14) 開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ対策（水勾配）及び雨水よけスクリーン工事

15) 非常用エレベーターの場合、避難経路図の設置

16) 昇降路換気設備工事

17) その他建築構造に関する一切の工事

2. 電気・消防設備工事関係

1) 建築基準法施行令に定める昇降路とその他の部分を区画する防火設備工事及びその接点支給とエレベーター制御盤までの配管・配線工事

2) 下記電源のエレベーター制御盤までの引込工事及び一次側端子への接続工事

①動力用電源

②照明天用電源

③接地線

④一次側ブレーカーが漏電ブレーカーの場合、インバーター対応型とする。

3) エレベーター制御盤受電端における電源電圧の変動を+5%から-5%以内、電圧不平衡率を5%以内に保つような電源設備工事

4) インターホン・非常ベルのエレベーター制御盤までの配管・配線工事

5) 昇降路内点検用コンセントの設置工事（非常用エレベーターの場合は防水型とする）

6) 医療機器、放送用機器、コンピュータ機器などの電源とエレベーター動力用電源の電源系統分離工事

7) エレベーター遠隔保守監視用電話線の電話中継盤からエレベーター制御盤までの配管・配線工事（回線数は別途打合せによる）

8) エレベーターへの自家発電源供給設備工事

9) 買電、自家発電源識別用無電圧接点の信号線の引込工事

10) 昇降路外の監視盤用配管・配線工事

11) 監視盤用電源の監視盤までの引込工事（AC-GC電源）

12) 非常放送用のエレベーター制御盤までの配管・配線工事

13) 火災報知機の接点の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

14) エレベーターヒヤッターの運動信号線の機械室又は、昇降路への配管・配線工事

15) ハロゲンガス発泡信号の支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

16) 警備用の接点支給及びエレベーター制御盤までの配管・配線工事

3. 仮設工事関係

1) 据付工事用現場詰所及びエレベーター機器、据付工事用機器の保管場所の無償支給

2) 着工時に据付工事用電源及び試運転調整時に動力電源の無償支給（動力および照明用電源共、本設電源配管経路での引込。容量については別途打合せ。）

3) エレベーター機器及び据付工事用機器の搬入に支障のない経路の確保。

4) 据付工事用砂、セメント、水などの支給

5) エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業

4. 注意事項

1) エレベーターを工事用として使用する場合は、この使用に伴う検査費用、復旧（オーバーホール・消耗部品の交換など）費用、定期保守費用、コールバック対応費用などが生じますので別途「御見積書」による契約が必要です。なお、出入口・ご内養生ならびに使用時の専属運転手の手配は、工事使用者側で対応願います。

2) 昇降路は下記の構造として下さい。

①エレベーターに係するもの以外の用途の配管・ダクトなどが露出しないこと。（建築基準法施行令第129条の2の5の第三項）

②有害ガス、甚だしい塵埃などが入らないこと。

③風雨にさらされたり、塩分の影響を受けないこと。

④昇降路内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90%以下、日平均95%以下とすること。

3) エレベーターの各階出入口は、直射日光が当たらない構造とすること。

4) 昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造（防音・防振工事など）とすること。

5) 躯体が承認図と相違がある場合は、エレベーター着工までに躯体の修正をお願いします。

ネットワークライ

日本オーチス・エレベータ株式会社

本社：東京都中央区新川二丁目27番1号 東京住友ツインビルディング東館

東日本支社

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目27番1号
東京住友ツインビルディング東館
・新設営業部 TEL.03-6222-9340

■北海道支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西一丁目1番1号
札幌ブリックキューブ
TEL.011-222-4411

・札幌北営業所 TEL.011-222-4411
・札幌南営業所 TEL.011-222-4411

■東北支店

〒980-0811 仙台市青葉区一番町一丁目3番1号
TMCビル
TEL.022-225-5721

・盛岡営業所 TEL.019-654-7567

■関東支店

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-9
ニセイ大宮桜木町ビル
・営業部 TEL.048-643-0286

・北関東営業所 TEL.048-652-8322
・東関東営業所 TEL.043-224-9311
・舞浜営業所 TEL.047-382-8319

■首都圏支店

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目27番1号
東京住友ツインビルディング東館
・保守営業部 TEL.03-6222-9525
・改修営業部 TEL.03-6222-9575

・東京営業所 TEL.03-3408-4669
・東京中央営業所 TEL.03-3639-7321
・城東営業所 TEL.03-3625-2751
・港営業所 TEL.03-3501-2151
・城南営業所 TEL.03-3443-3181
・城北営業所 TEL.03-5982-8591
・西東京営業所 TEL.042-316-8826
・城西営業所 TEL.03-5456-1561

■神戸支店

〒650-0034 神戸市中央区京町78番地
三宮京町ビル
TEL.078-391-4502

・神戸営業所 TEL.078-391-4502
・阪神営業所 TEL.0798-64-6311
・兵庫西営業所 TEL.078-925-1398

■四国支店

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目6番1号
両備高松ビル
TEL.087-822-2865

・横浜営業所 TEL.045-663-1818
・川崎営業所 TEL.044-222-5873
・相模営業所 TEL.046-263-2431

■静岡支店

〒420-0034 静岡市葵区常磐町二丁目13番1号

住友生命静岡常磐町ビル

TEL.054-254-9501

・西部営業所 TEL.053-455-1533
・県央東部営業所 TEL.054-254-9501

■北信越支店

〒920-8203 石川県金沢市鞍月五丁目181番地
AUBEビル
TEL.076-238-7977

・信越営業所 TEL.025-243-5018

西日本支社

〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号
ツイン21MIDタワー
・営業部 TEL.06-6949-1331

■中部支店

〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目23番30号
名古屋パソニックビル
TEL.052-951-1450

■京都支店

〒601-8121 京都市南区上鳥羽大物町28
シグマビル
TEL.075-748-8500

■近畿支店

〒540-6110 大阪市中央区城見二丁目1番61号
ツイン21MIDタワー
・保守営業部 TEL.06-6949-1271
・改修営業部 TEL.06-6949-1275

■大阪支店

〒540-6444-5846
・大阪北営業所 TEL.06-6338-3750
・梅田営業所 TEL.06-6359-8885
・御堂筋営業所 TEL.06-6201-4612
・阪和営業所 TEL.0722-22-9036
・奈良営業所 TEL.0743-52-0403

■神戸支店

〒650-0034 神戸市中央区京町78番地
三宮京町ビル
TEL.078-391-4502

■中国支店

〒732-0827 広島市南区稲荷町4番1号
広島稲荷町NKビル
TEL.082-263-7111

■岡山支店

〒700-0016 福岡市博多区博多駅南一丁目2番13号
福岡パナソニックビル
TEL.092-481-0931

■九州支店

〒812-0016 福岡市博多区博

日本オーチス・エレベータ株式会社について

日本オーチス・エレベータ株式会社は、オーチス・ワールドワイド・コーポレーションの日本法人です。オーチスは、より高く、より速く、よりスマートな世界で、人々がつながり、豊かになる自由を提供します。オーチスは、エレベーターとエスカレーターの製造、据付、保守、改修を行う世界的リーディングカンパニーです。世界中で業界最多となる約220万台のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日約20億人がオーチスの製品を利用しています。世界各地の代表的な建築物に加え、居住・商業施設や交通施設など、「人の移動」が関わる様々な場所にオーチスの製品は設置されています。米国コネチカット州に本社を置き、約4.1万人のフィールドプロフェッショナルを含む6.9万人の社員を通じて、200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応えています。詳しくは、www.otis.com/ja/jp/ をご参照ください。また、インスタグラムで「nipponotis」をフォローしてください。